

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容 (指示) にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体 (個々の説明枠) にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ココマ本体の施工は「ココマ - ガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編 - 取付説明書 (E231)」、「ココマ - オープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編 - 取付説明書 (E233)」で施工してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 設置場所を確認してください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 - ・本製品は一般住宅の地上階設置用です。それ以外の場所への取付けはおやめください。
- 施工プランと必要部材が揃っているか確認してください。
- 市販の研磨紙を利用する際は、80番の研磨紙を用いてください。
- 施工手順は、「取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

取付説明書区分表

フラットデッキ仕様の場合

施 工 手 順	使用する取付説明書	取説コード
束柱の位置決め	ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E221
基礎の施工 束柱・根がらみ・大引の取付け	樹の木Ⅲ	E203
床面補強材の取付け デッキの張付け	ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E221
幕板の取付け	樹の木Ⅲ	E203
本体の取付け	ココマ ー ガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編 ー ココマ ー オープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編 ー	E231 E233

内面立上げ仕様の場合

施 工 手 順	使用する取付説明書	取説コード
本体の取付け	ココマ ー ガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編 ー	E231
束柱の位置決め	ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E221
基礎の施工 束柱・根がらみ・大引の取付け	樹の木Ⅲ ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E203 E221
内面デッキの張付け 幅調整床板の取付け	ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E221
束柱・大引の取付け	樹の木Ⅲ ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E203 E221
外面デッキの張付け 幅調整床板の取付け	ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E221
幕板の取付け	樹の木Ⅲ ココマ ー デッキ編 (樹の木Ⅲ) ー	E203 E221
本体の取付け	ココマ ー ガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編 ー	E231

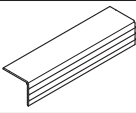
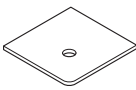
<施工上のご注意>

⚠ 注 意

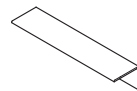
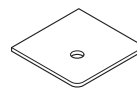
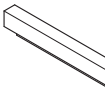
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度の低下、材料破損をする場合があります。
- 束柱の移動範囲は弊社指定範囲にしてください。
- ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 基礎石は指定寸法以上のものを使用し、確実に設置してください。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 施工中についた表面すりキズは、引き渡し前に研磨紙で補修してください。表面研磨する場合は、事前の研磨方向に沿って（平行）行なってください。
- 施工中についた表面の汚れやシミは、引き渡し前に水洗い等をしてください。中性洗剤を薄めたものを使用した場合は、よく水洗いをしてください。

■梱包明細表

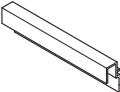
【1】デッキ見切り材（前面）セット

名 称	略 図	員 数	
		1.5間	2.0間
デッキ見切り材		1	1
コーナー部品		2	2
【1-1】φ4×12 サラタッピンネジ1種 D=6		20	23

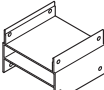
【2】デッキ見切り材（側面）セット

名 称	略 図	員 数		
		4尺	6尺	8尺
デッキ見切り材		2	2	2
コーナー部品		4	4	4
ベース材外スペーサー		1	1	1
【2-1】φ4×12 サラタッピンネジ1種 D=6		30	34	38
【2-2】φ4×16 ナベドリルネジ		8	10	12

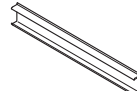
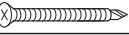
【6】ベース材外スペーサーセット

名 称	略 図	員 数				
		4尺	6尺	8尺	1.5間	2.0間
ベース材外スペーサー		2	2	2	1	1
【6-1】φ4×16ナベドリルネジ		16	20	24	14	16

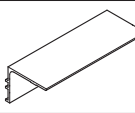
【7】束柱スペーサーセット

名 称	略 図	員 数	
		1個入	3個入
束柱スペーサー		1	3
【7-1】φ4×16 ナベドリルネジ D=8.2		5	13

【9】デッキ納め部材セット

名 称	略 図	員 数		
		4尺	6尺	8尺
デッキ納め部材		2	2	2
【9-1】φ4×65サラドリルネジ		16	20	24

【3】デッキ受け材セット

名 称	略 図	員 数	
		1.5間	2.0間
デッキ受け材		1	1
【3-1】φ4×16ナベドリルネジ		18	20

【4】幕板固定金具Aセット

名 称	略 図	員 数	
		1個入	4個入
インナーデッキ幕板固定金具A		1	4
【4-1】φ4×16 ナベドリルネジ D=8.2		2	8
【4-2】φ4×19 サラドリルネジ D=7		4	10

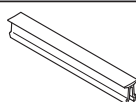
【5】幕板固定金具Bセット

名 称	略 図	員 数	
		1個入	4個入
インナーデッキ幕板固定金具B		1	4
【5-1】φ4×16 ナベドリルネジ D=8.2		2	8
【5-2】φ4×19 サラドリルネジ D=7		4	10

【8】大引き・ベース材取付金具セット

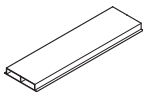
名 称	略 図	員 数	
		1セット	3セット
大引・ベース材取付金具		2	6
【8-1】φ4×16 ナベドリルネジ D=8.2		9	25

【10】目地塞ぎ材Bセット

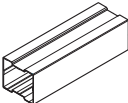
名 称	略 図	員数
目地塞ぎ材B		5

■梱包明細表

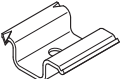
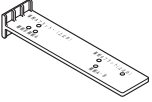
【11】床板補強材セット

名 称	略 図	員 数
床板補強材		1
【11-1】φ4×13ナベドリルネジ		20
【11-2】φ3.8×13ナベALC特殊ネジ		40
【11-3】φ4×70トラスタッピンネジ1種		24

【12】束柱Aセット

名 称	略 図	員 数			
		1本入り	4本入り	6本入り	9本入り
束柱A		1	4	6	9
束柱固定金具		1	4	6	9
【12-1】φ5×35セルフタッパアンカー		1	4	6	9
【12-2】φ4×13ナベドリルネジ		5	20	30	45

【13】床板取付部品セット

名 称	略 図	員 数		
		基本	追加40	追加20
横止め金具		60	40	20
穴開け治具		1	—	—
補修用研磨紙		2	—	—
【13-1】φ4×13ナベドリルネジ		66	44	22
取付説明書〈E203〉	—	1	—	—
取扱説明書〈UE057〉	—	1	—	—

【14】幕板Bコーナーキャップセット

名 称	略 図	員 数
幕板B90°コーナーキャップ		1
【14-1】φ4×14サラタッピンネジ1種		2

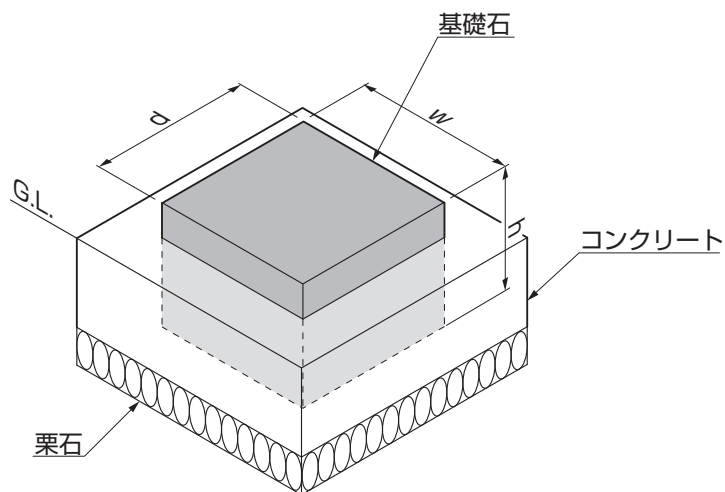
【15】幕板連結キャップセット

名 称	略 図	員 数
幕板B連結キャップ		1
【15-1】φ4×14サラタッピンネジ1種		2

INDEX

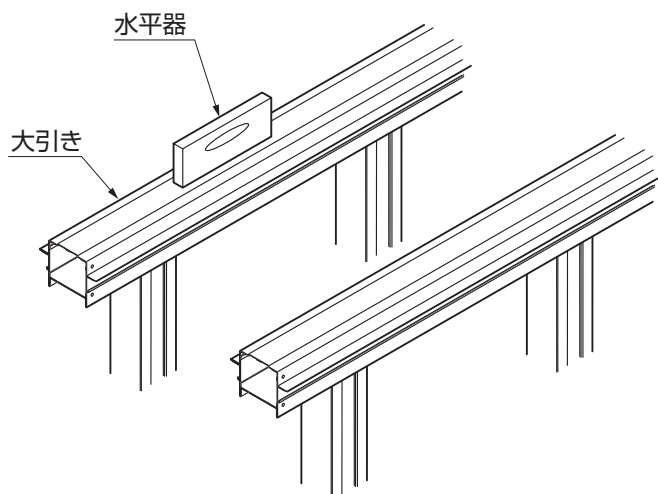
■ 1	施工時の重要確認事項	6
■ 2	基本寸法	8
	1. 基本仕様の場合	8
	2. 入隅仕様の場合	12
■ 3	作業を行う前に	16
	1. 水盛遣方・水糸張り	16
	2. 基礎石配置	16
■ 4	フラットデッキ仕様の施工（オープンテラスタイプ、サイドスルータイプ用）	17
	1. デッキの張付け	17
	2. 本体の張付け	18
■ 5	内面デッキ立上げ仕様の施工（ガーデンルームタイプ用）	19
	1. 内面デッキの施工	19
	2. 外面デッキの施工	26
	3. 見切り材の取付け	32
	4. 幕板の取付け	32
■ 6	インナーデッキ仕様の施工	34
	1. 幕板の固定方法について	34
	2. 側面側幕板の取付け	34
	3. 正面側幕板の取付け	35
	4. 連結する場合	36

1 施工時の重要確認事項



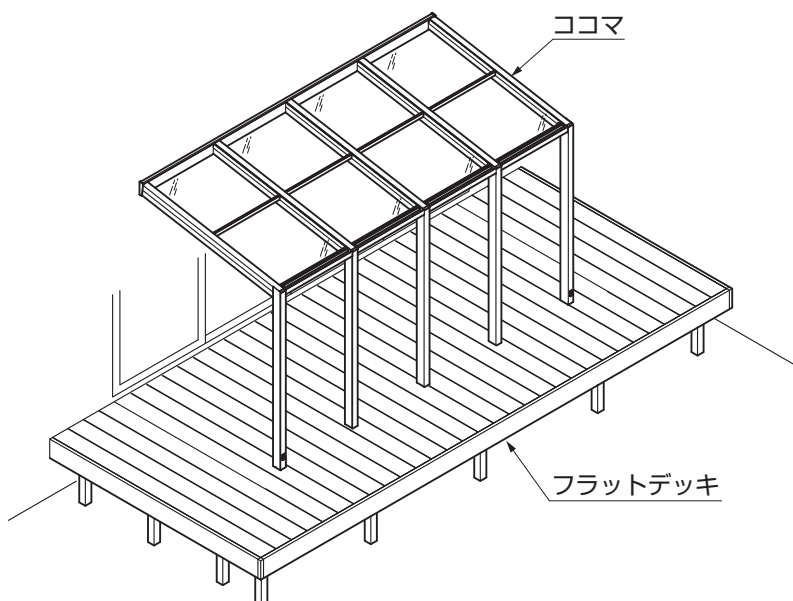
ポイント

- 各基礎石の位置を約300mm角、深さ200mmに掘り、栗石を敷いた上に基礎石を設置した上で、最終的に周りをコンクリート（またはモルタル）で固めてください。基礎石を固めないと、基礎の浮き沈みが生じるおそれがあります。基礎石は、 $w=200 \times d=200 \times h=200\text{mm}$ 以上にしてください。



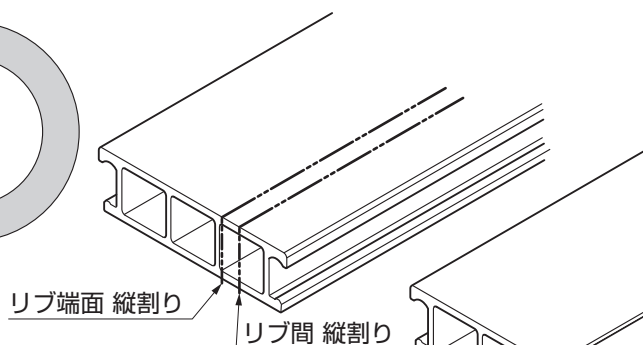
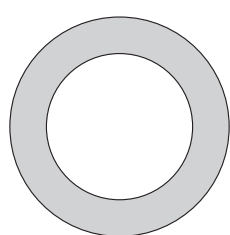
ポイント

- 大引きが傾いていないことを確認してください。水平が出ていないと、パネルの開閉に支障をきたす場合があります。



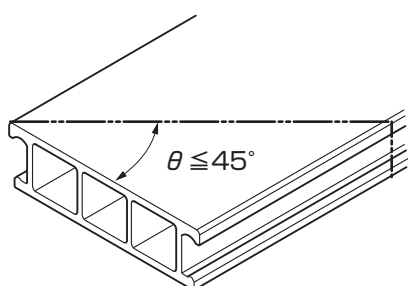
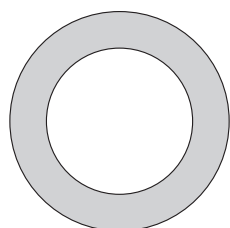
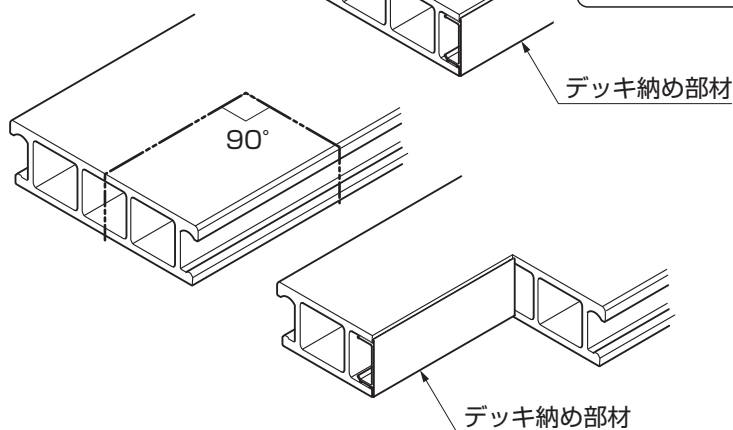
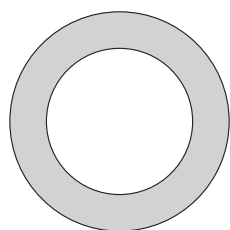
ポイント

- フラットデッキ上へのココマの取付けはオープンテラスタイプ、サイドスルータイプの場合だけです。



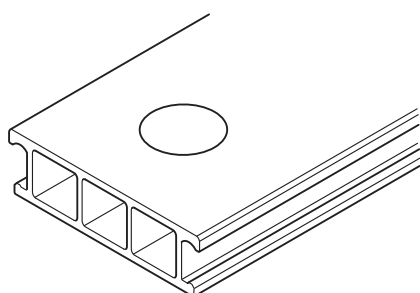
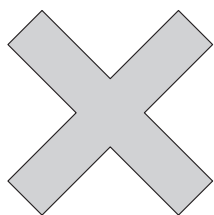
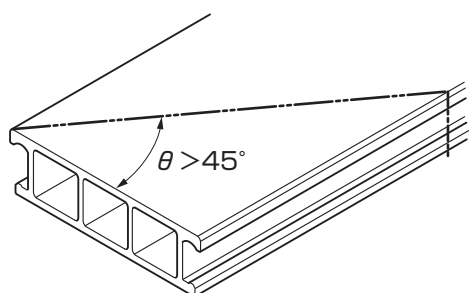
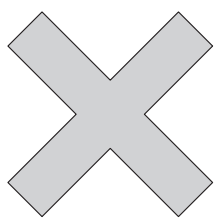
ポイント

- 床板の間口調整は、床板枚数単位で行ってください。
- 床板を切断する場合は、リブの端面で切断し、リブ間で切断する場合は必ず、デッキ納め部材を使用してください。



ポイント

- 床板・幕板を斜め切りするときは、45° 以内にしてください。切り込み過ぎは、材料の変形・破損の原因になります。



ポイント

- 床板幕板の部材中央部をくりぬかないでください。材料の変形・破損の原因になります。

2 基本寸法

1. 基本仕様の場合

1-1 1.0間、1.5間

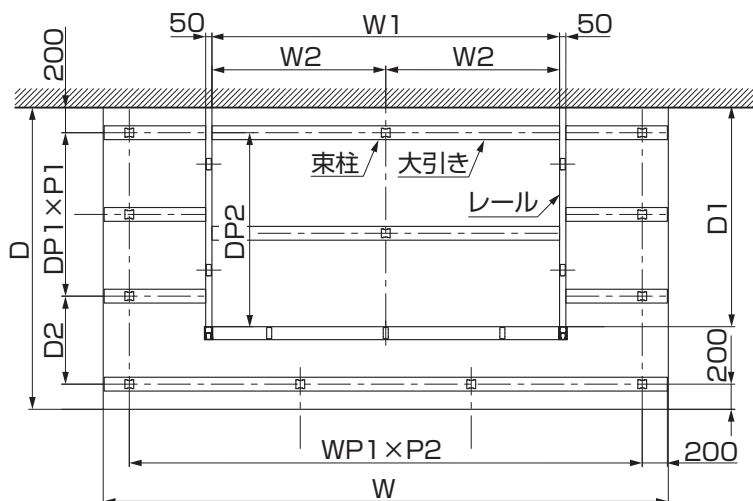


図1-1 内面立上げ仕様 基礎伏図

表1-1 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1 (ピッチ)	P1	DP2 (ピッチ)
4尺	1800	1143	700	1	700	2: 躯体側から493、450
6尺	2400	1743	700	2	650	2: 躯体側から800、743
8尺	2900	2343	550	3	650	3: 躯体側から750、750、643

表1-2 間口寸法

	W	W1	W2	WP1 (ピッチ)	P2
1.0間	3595	1825	912.5	2	1590
1.5間	4495	2765	1382.5	3	1360

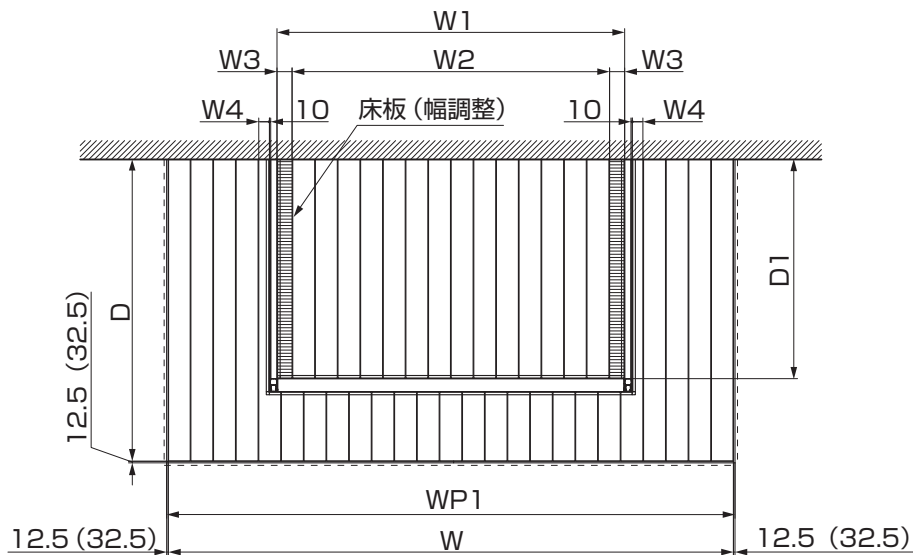


図1-2 内面立上げ仕様 デッキ割付け図

表1-3 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表1-4 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	WP1 (ピッチ)
1.0間	3595	1825	1625	100	105	1: 3620 (3660)
1.5間	4495	2765	2525	120	85	2: 正面左側から 2282.5 (2302.5)、2237.5 (2257.5)

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

外面デッキの前面床板は、4尺、6尺はL=2900、8尺はL=2400から切り出してください。

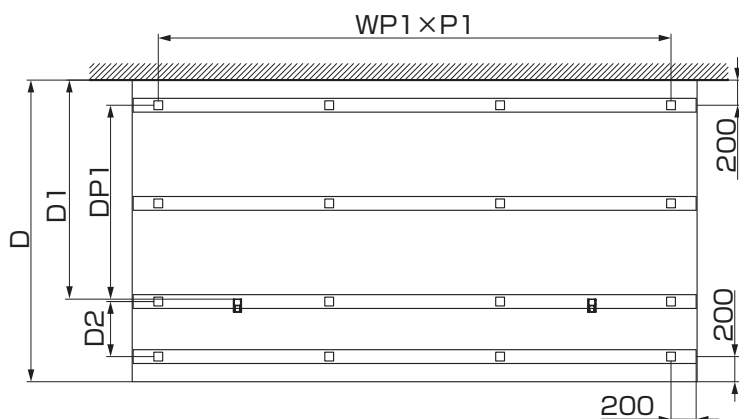


図1-3 フラットデッキ仕様 基礎伏図

表1-5 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1(ピッチ)
4尺	1800	1143	438	2 : 躯体側から481、481
6尺	2400	1743	438	2 : 躯体側から781、781
8尺	2900	2343	339	3 : 躯体側から720、720、721

表1-6 間口寸法

	WP1(ピッチ)	P1
1.0間	2	1590
1.5間	3	1360

ポイント

- ベース材の下に大引がくるようにしてください。

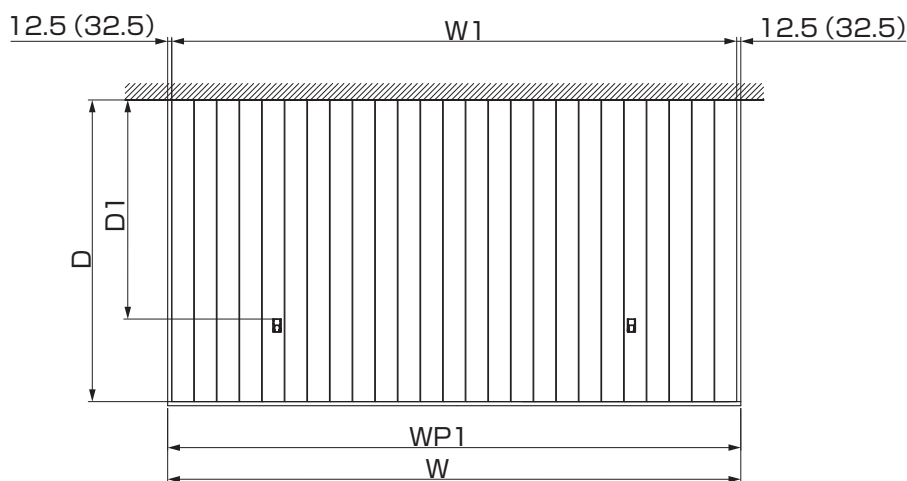


図1-4 フラットデッキ仕様 デッキ割付け図

表1-7 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表1-8 間口寸法

	W	W1	WP1(ピッチ)
1.0間	3620 (3660)	3595	1 : 3620 (3660)
1.5間	4520 (4560)	4495	2 : 正面左側から 2282.5 (2302.5) 、2237.5 (2257.5)

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

1. (つづき)

1-2 2.0間～3.0間

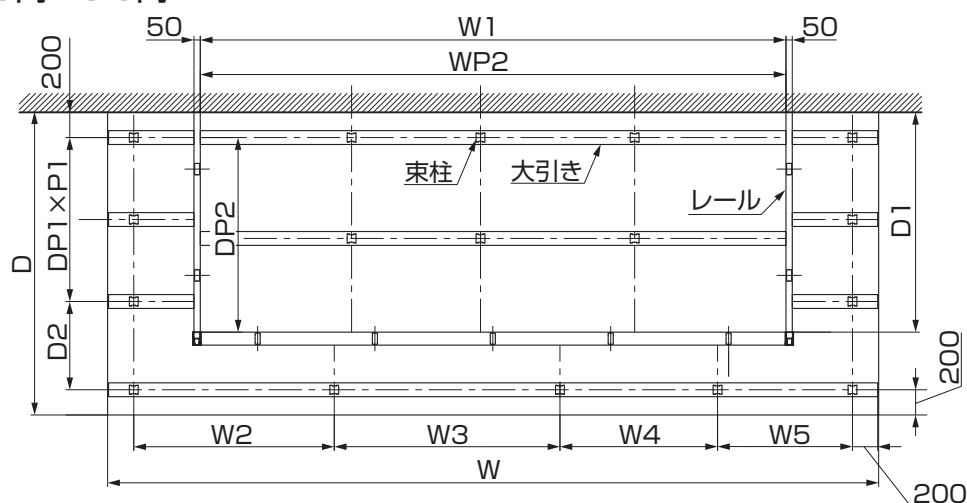


図1-5 内面立上げ仕様 基礎伏図

表1-9 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1(ピッチ)	P1	DP2(ピッチ)
4尺	1800	1143	700	1	700	2: 躯体側から493、450
6尺	2400	1743	700	2	650	2: 躯体側から800、743
8尺	2900	2343	550	3	650	3: 躯体側から750、750、643

表1-10 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	W5	WP2(ピッチ)
2.0間	5395	3705	1140	1340	1250	1250	3: 正面左側から1200、1305、1200
2.5間	6115	4645	1590	1790	1250	1070	4: 正面左側から1200、1022.5、1222.5、1200
3.0間	7015	5585	1590	1790	1700	1520	4: 正面左側から1200、1222.5、1562.5、1600

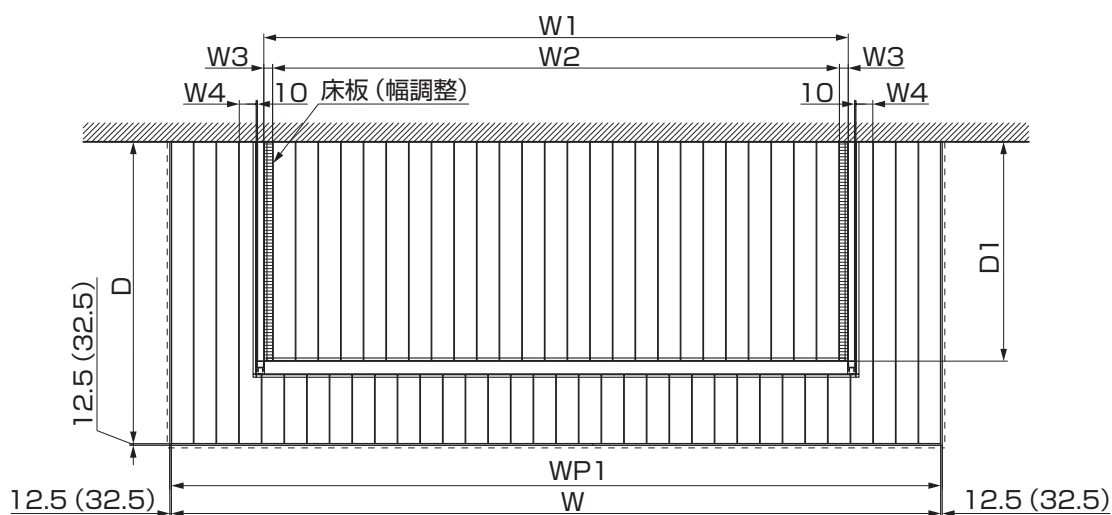


図1-6 内面立上げ仕様 デッキ割付け図

表1-11

出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表1-12 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	WP1(ピッチ)
2.0間	5395	3705	3605	50	65	2: 正面左側から2777.5(2797.5)、2642.5(2662.5)
2.5間	6115	4645	4505	70	135	3: 正面左側から3362.5(3382.5)、2777.5(2797.5)
3.0間	7015	5585	5405	90	115	3: 正面左側から2282.5(2302.5)、2700、2057.5(2077.5)

※()内寸法は、幕板A仕様を示します。

外面デッキの前面床板は、4尺、6尺はL=2900、8尺はL=2400から切り出してください。

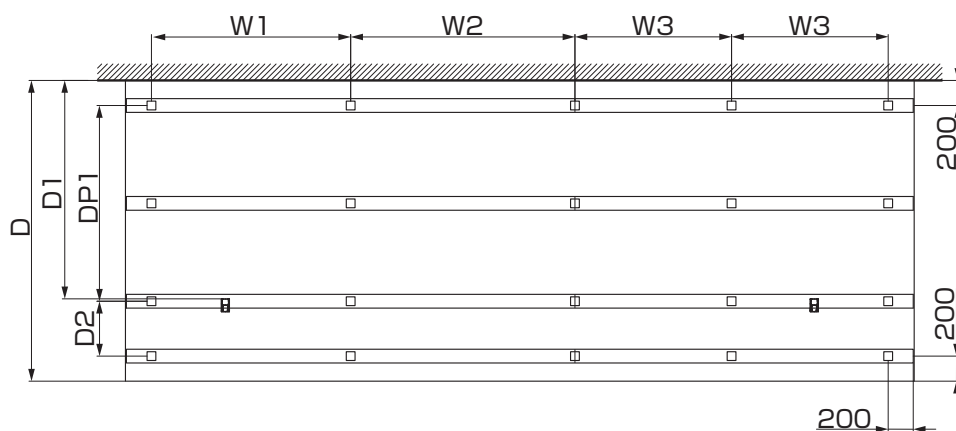


図1-7 フラットデッキ仕様 基礎伏図

表1-13 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1 (ピッチ)
4尺	1800	1143	438	2: 躯体側から481、481
6尺	2400	1743	438	2: 躯体側から781、781
8尺	2900	2343	339	3: 躯体側から720、720、721

表1-14 間口寸法

	W1	W2	W3
2.0間	1140	1340	1250
2.5間	1590	1790	1250
3.0間	1590	1790	1700

ポイント

- ベース材の下に大引がくるようにしてください。

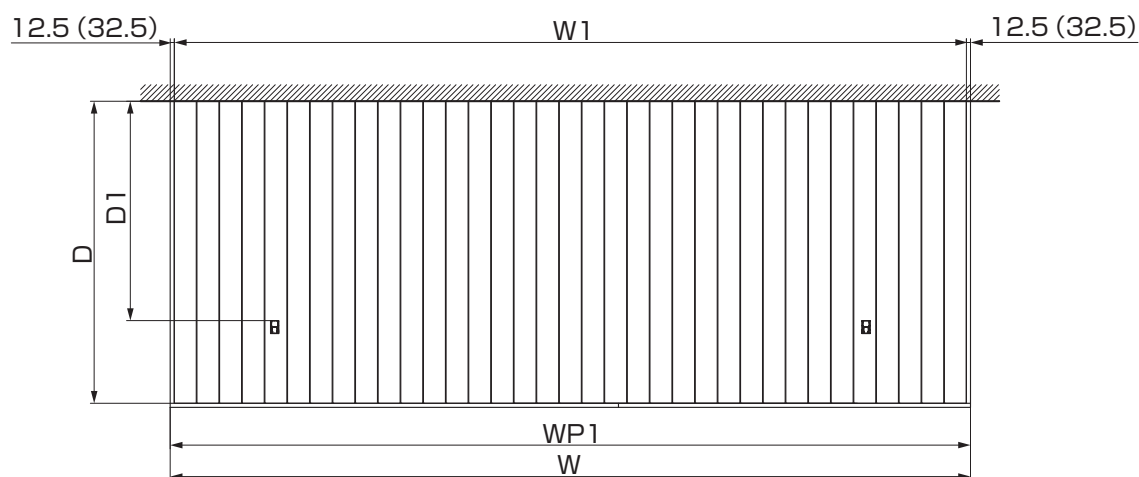


図1-8 フラットデッキ仕様 デッキ割付け図

表1-15 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表1-16 間口寸法

	W	W1	WP1 (ピッチ)
2.0間	5420 (5460)	5395	2: 正面左側から 2777.5 (2797.5)、2642.5 (2662.5)
2.5間	6320 (6360)	6295	3: 正面左側から 3542.5 (3562.5)、2777.5 (2797.5)
3.0間	7220 (7260)	7195	3: 正面左側から 2282.5 (2302.5)、2700、2237.5 (2257.5)

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

2. 入隅仕様の場合 ※図は右入隅の場合を示します。

2-1 1.0間、1.5間

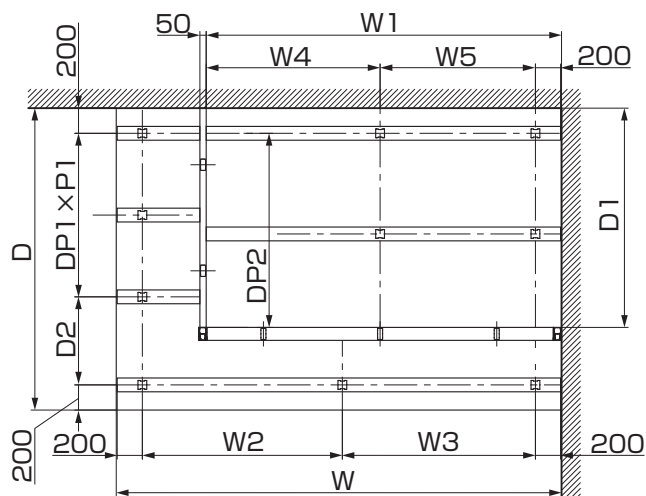


図2-1 内面立上げ仕様 基礎伏図

表2-1 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1(ピッチ)	P1	DP2 (ピッチ)
4尺	1800	1143	700	1	700	2：躯体側から493、450
6尺	2400	1743	700	2	650	2：躯体側から800、743
8尺	2900	2343	550	3	650	3：躯体側から750、750、643

表2-2 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	W5
1.0間	2605	1885	1140	1050	827.5	850
1.5間	3540	2825	1590	1535	1382.5	1235

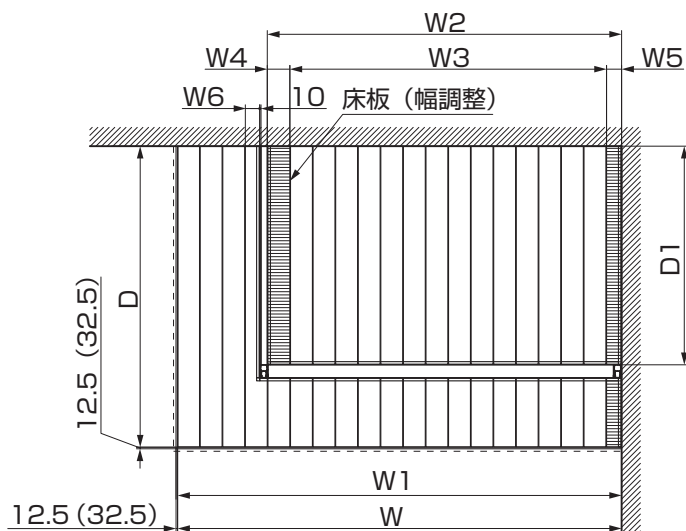


図2-2 内面立上げ仕様 デッキ割付け図

表2-3 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表2-4 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	W5	W6
1.0間	2605	2617.5 (2637.5)	1885	1625	175	85	120
1.5間	3540	3552.5 (3572.5)	2825	2525	180	120	115

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

外面デッキの前面床板は、4尺、6尺はL=2900、8尺はL=2400から切り出してください。

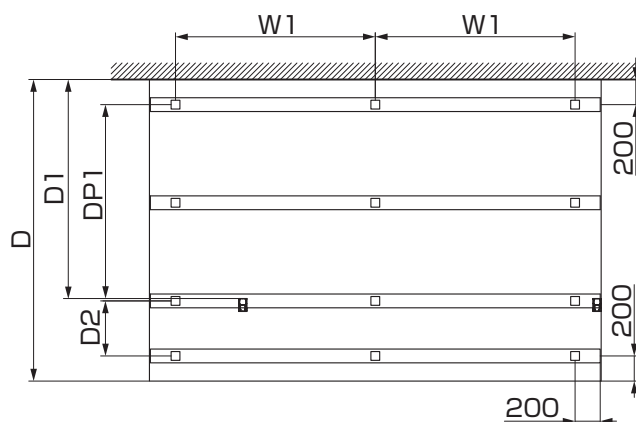


図2-3 フラットデッキ仕様 基礎伏図

表2-5 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1(ピッチ)
4尺	1800	1143	438	2: 躯体側から481、481
6尺	2400	1743	438	2: 躯体側から781、781
8尺	2900	2343	339	3: 躯体側から720、720、721

表2-6 間口寸法

	W1
1.0間	1140
1.5間	1590

ポイント

- ベース材の下に大引がくるようにしてください。

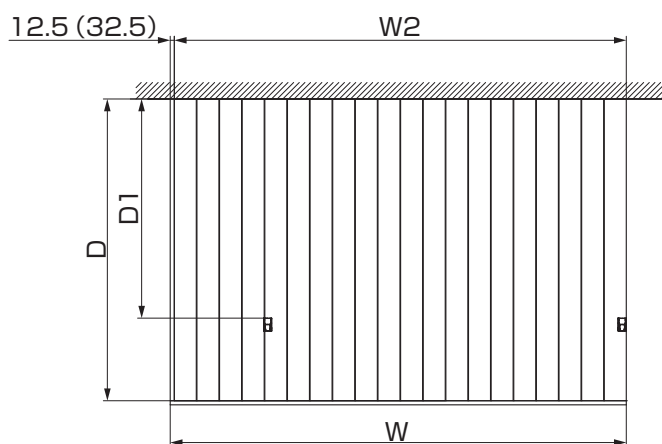


図2-4 フラットデッキ仕様 デッキ割付け図

表2-7 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表2-8 間口寸法

	W	W2
1.0間	2707.5 (2727.5)	2695
1.5間	3607.5 (3627.5)	3595

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

2. (つづき)

2-2 2.0間～3.0間

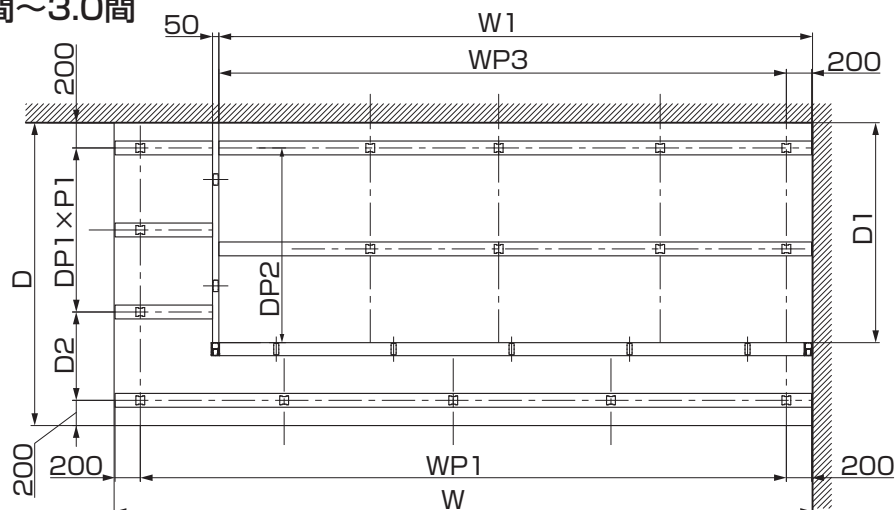


図2-5 内面立上げ仕様 基礎伏図

表2-9 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1(ピッチ)	P1	DP2(ピッチ)
4尺	1800	1143	700	1	700	2: 躯体側から493、450
6尺	2400	1743	700	2	650	2: 躯体側から800、743
8尺	2900	2343	550	3	650	3: 躯体側から750、750、643

表2-10 間口寸法

	W	W1	WP1(ピッチ)	WP3(ピッチ)
2.0間	4430	3765	3: 正面左側から1360、1360、1295	3: 正面左側から1100、1357.5、1100
2.5間	5535	4705	4: 正面左側から1140、1340、1250、1390	4: 正面左側から1200、1017.5、1280、1000
3.0間	6425	5645	4: 正面左側から1590、1790、1250、1380	4: 正面左側から1200、1247.5、1490、1500

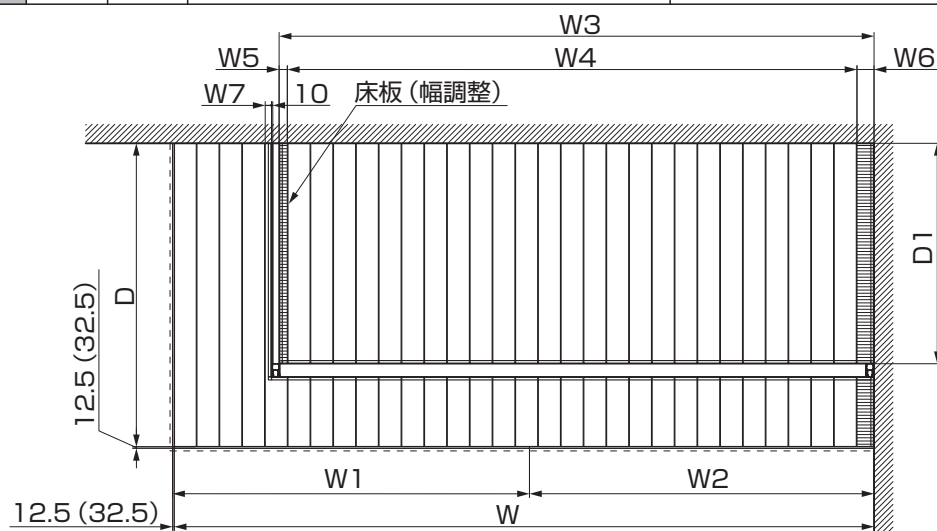


図2-6 内面立上げ仕様 デッキ割付け図

表2-11 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表2-12 間口寸法

	W	W1	W2	W3	W4	W5	W6	W7
2.0間	4430	2282.5 (2302.5)	2160	3765	3605	50	110	65
2.5間	5535	2822.5 (2842.5)	2725	4705	4505	65	135	50
3.0間	6425	3362.5 (3382.5)	3075	5645	5405	115	125	180

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

外面デッキの前面床板は、4尺、6尺はL=2900、8尺はL=2400から切り出してください。

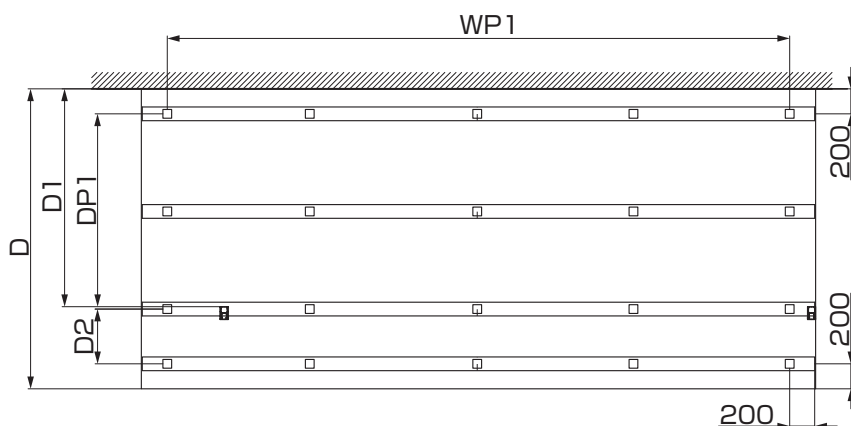


図2-7 フラットデッキ仕様 基礎伏図

表2-13 出幅寸法

	D	D1	D2	DP1 (ピッチ)
4尺	1800	1143	438	2: 躯体側から481、481
6尺	2400	1743	438	2: 躯体側から781、781
8尺	2900	2343	339	3: 躯体側から720、720、721

表2-14 間口寸法

	WP1 (ピッチ)
2.0間	3: 正面左側から 1360、1360、1360
2.5間	4: 正面左側から 1140、1340、1250、1250
3.0間	4: 正面左側から 1590、1790、1250、1250

ポイント

- ベース材の下に大引がくるようにしてください。

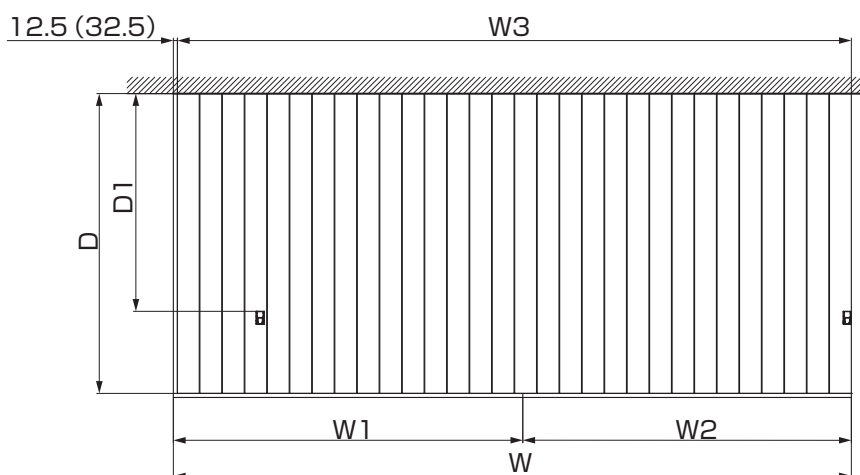


図2-8 フラットデッキ仕様 デッキ割付け図

表2-15 出幅寸法

	D	D1
4尺	1800	1143
6尺	2400	1743
8尺	2900	2343

表2-16 間口寸法

	W	W1	W2	W3
2.0間	4507.5 (4527.5)	2282.5 (2302.5)	2225	4495
2.5間	5407.5 (5427.5)	2777.5 (2797.5)	2630	5395
3.0間	6307.5 (6327.5)	3182.5 (3202.5)	3125	6295

※ () 内寸法は、幕板A仕様を示します。

3 作業を行う前に

1. 水盛遣方・水系張り

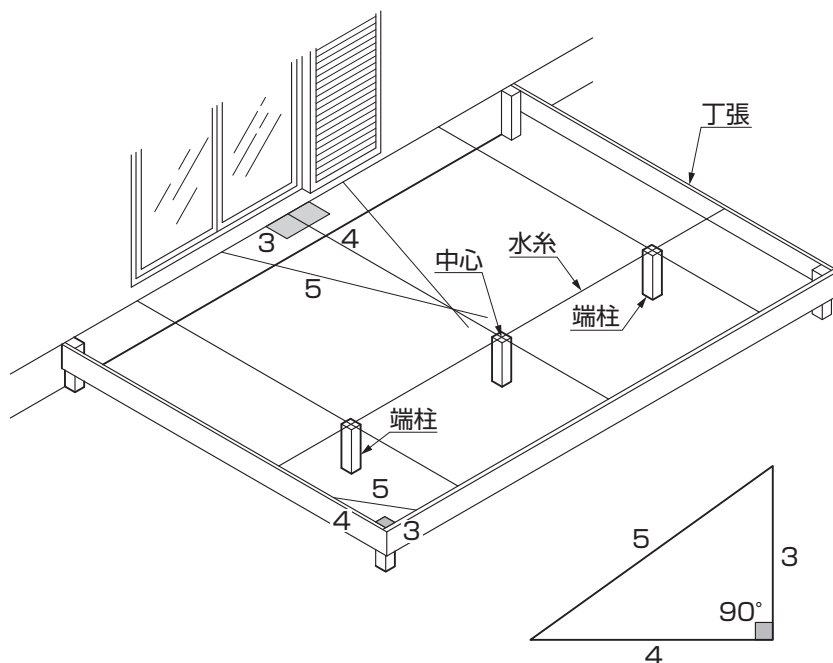


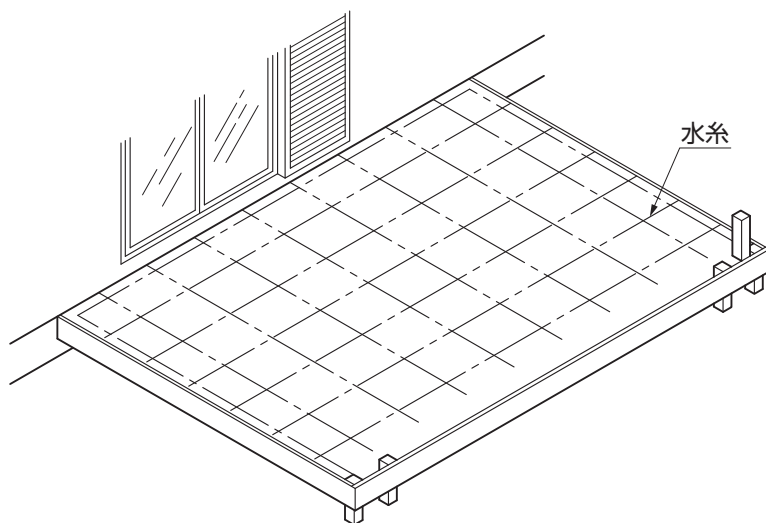
図1-1 直角出し寸法

- ① 本体編 (E231・E233) を参照して、ココマ本体の取付け位置とココマ面床レベルを決めてください。
- ② 前面・両側面に丁張を組んでください。
- ③ 躯体に柱寸法の印を付け、図1-1の直角出し寸法の方法で直角を出し、本体の中心位置出しをしてください。
- ④ 本体の中心の位置から、両側の端柱位置を決めてください。

ポイント

- 丁張の位置はデッキ面より正面・両側面ともやや大きめに決めてください。
- 丁張は水平器等で水平を取ってください。
- 各コーナーの直角を出してください。

2. 基礎石配置



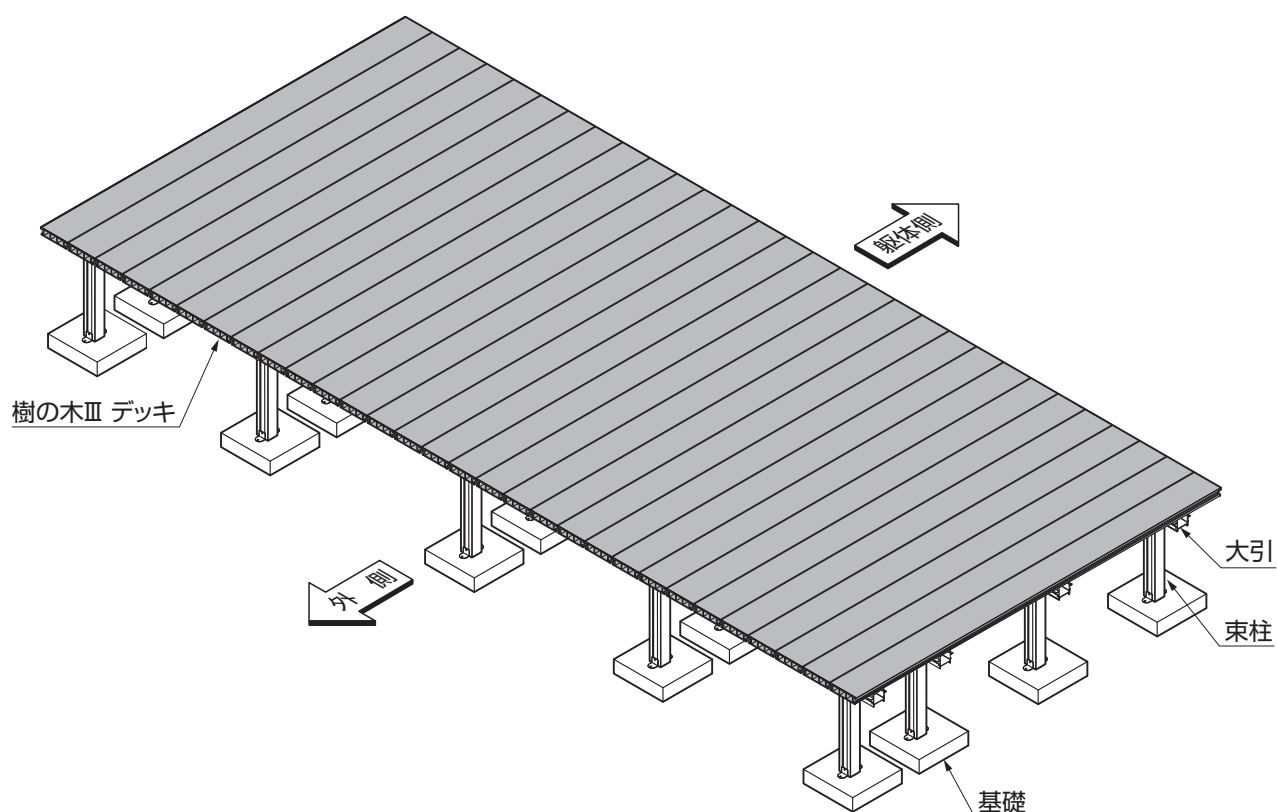
- ① 前面・両側面の水系に寸法出しをし、「2 基本寸法」を参照して、基礎石の位置を決定してください。

ポイント

- 本体の仕様位置によっては、柱と基礎石が干渉する場合があります。本体の施工前にその事を確認の上、必要に応じて基礎を移動してください。

4 フラットデッキ仕様の施工（オープンテラスタイプ、サイドスルータイプ用）

1. デッキの張付け



①デッキの取付けは「2 基本寸法」と「樹の木Ⅲ (E203)」を参照して取付けてください。

ポイント

●オープンテラスタイプ、サイドスルータイプの場合は、フラットデッキ仕様になります。

2. 本体の取付け

2-1 端部柱固定ベースの取付け

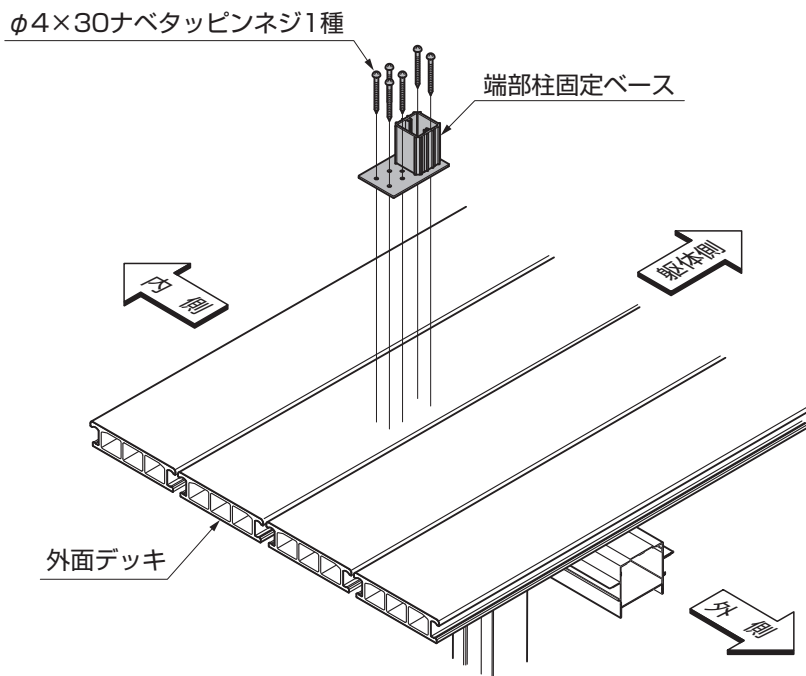


図2-1

- ①端部柱固定ベースをフラットデッキに、「φ4×30ナベタッピンネジ1種」で取付けてください。(図2-1参照)

ポイント

- 柱の取付けは、「ココマーガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編－(E231)」、「ココマーオープンテラスタイプ、オープンテラス腰壁タイプ編－(E233)」を参照してください。

2-2 ベース受けの取付け

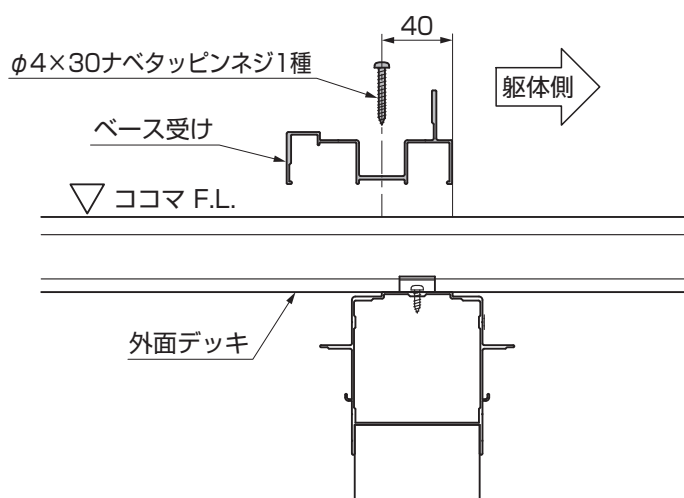


図2-2

- ①ベース受けを外面デッキに、「φ4×30ナベタッピンネジ1種」で取付けてください。(図2-2参照)

ポイント

- ベース受けの取付けから下レールの取付けは、「ココマーガーデンルームタイプ、サイドスルータイプ編－(E231)」を参照してください。

5 内面デッキ立上げ仕様の施工 (ガーデンルームタイプ用)

1. 内面デッキの施工

1-1 大引きの取付け

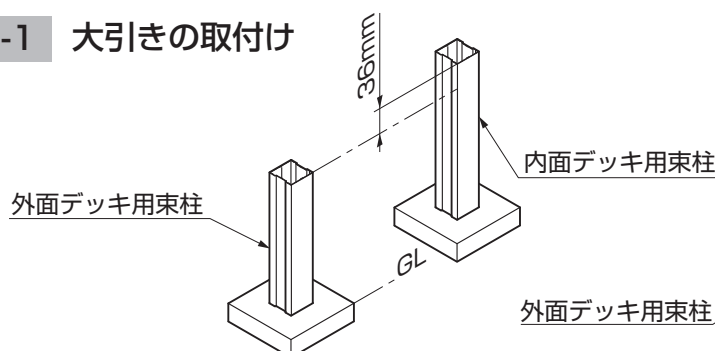


図1-1 F.Lの高さがG.L+514mm未満の場合

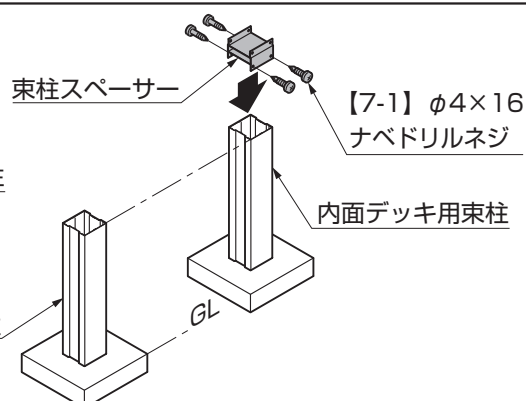


図1-2 F.Lの高さがG.L+514mm以上の場合

ポイント

●束柱、根がらみの取付けは「樹の木Ⅲ取付説明書(E203)」を参照してください。

①外側デッキ用、内側デッキ用の束柱を切断するなどして内側デッキの高さを調整してください。

ポイント

- 外側デッキがG.L+514mm未満の場合は内側デッキは外側デッキよりも36mm高くなるよう、束柱の長さを調整してください。
- 外側デッキがG.L+514mm以上の場合は、内面、外面の束柱の高さが揃うように束柱の長さを調整し、内側デッキ部の束柱には束柱スペーサーを取付けてください。

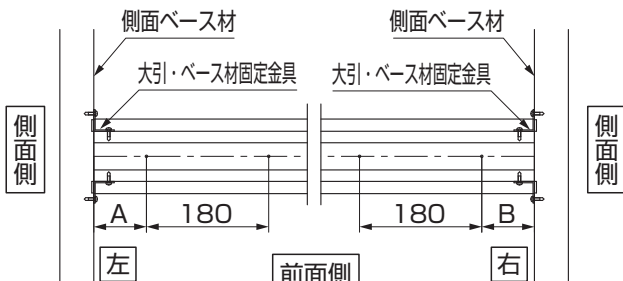


図1-3 基本仕様

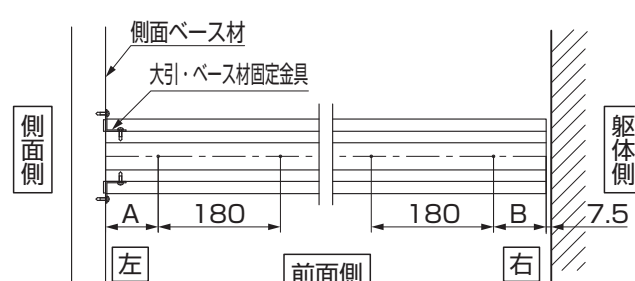


図1-4 入隅仕様

表1-1 大引き寸法

	L寸法
1.5間	2680
2.0間	3580
2.5間	4300
連1.5間	2700
連2.0間	3600
連2.5間	4500

表1-2 内面デッキ 大引き切出し寸法

	内面デッキ 大引き寸法	大引き組み合わせ		寸法 (大引き端部～穴)		大引き切断寸法	
		①	②	A	B	左	右
基本1.0間	1825	1.5間	—	102.5	102.5	427.5	427.5
基本1.5間	2765	2.0間	—	122.5	122.5	407.5	407.5
基本2.0間	3705	2.5間	—	52.5	52.5	297.5	297.5
基本2.5間	4645	1.5間	連1.5間	72.5	72.5	457.5	277.5
基本3.0間	5585	1.5間	連2.0間	92.5	92.5	257.5	437.5
入隅1.0間	1877.5	1.5間	—	177.5	80	172.5	630
入隅1.5間	2817.5	2.0間	—	182.5	115	167.5	595
入隅2.0間	3757.5	2.5間	—	52.5	105	297.5	245
入隅2.5間	4697.5	1.5間	連1.5間	67.5	130	462.5	220
入隅3.0間	5637.5	1.5間	連2.0間	117.5	120	232.5	410

②大引きを表1-2を参照して切断してください。

ポイント

●大引きを連棟して使用する場合は、連結後の両端からそれぞれ切断してください。

1. (つづき)

1-2 大引きの取付け

【8-1】 $\phi 4 \times 16$ ナベドリルネジ

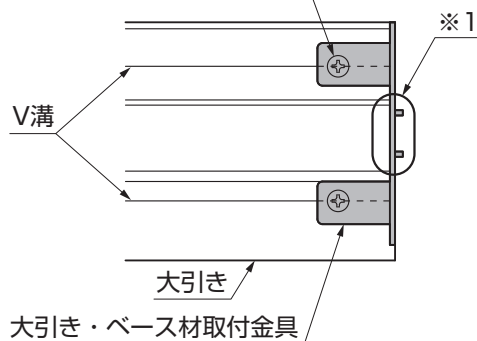


図1-5

③大引き・ベース材取付金具を大引きとベース材に【8-1】で固定してください。

ポイント

●大引き・ベース材取付金具は穴と大引きのV溝を合わせ、金具中央部のフィンの分(※1)だけが大引き端面から出っ張るように取付けてください。(図1-5参照)

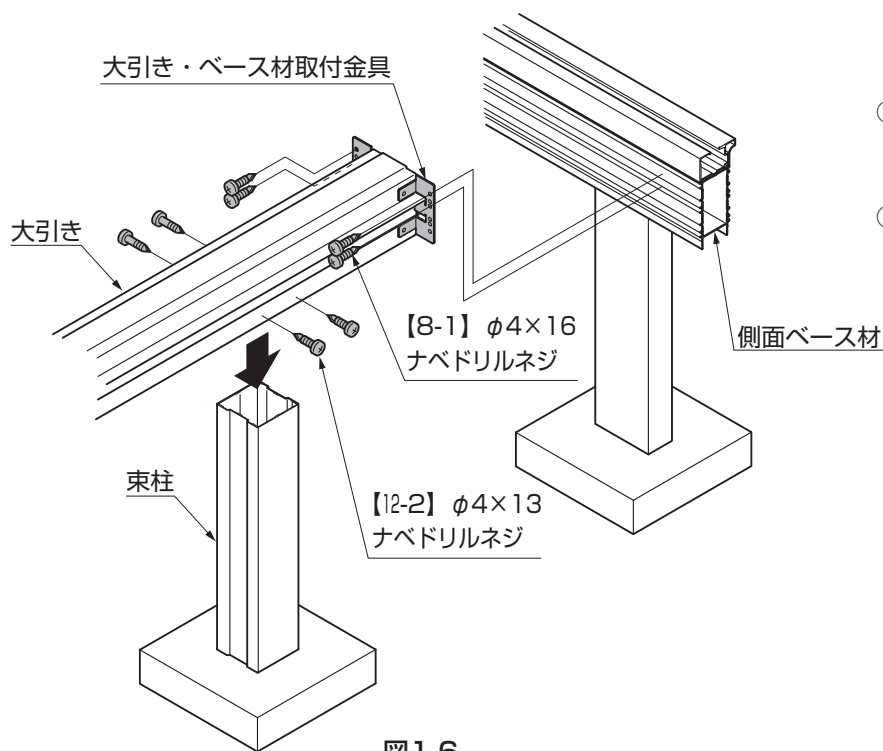


図1-6

④大引きを束柱の上に置き、側面ベース材に大引・ベース材取付金具を【8-1】で取付けてください。

⑤大引きと束柱を【12-2】で固定してください。

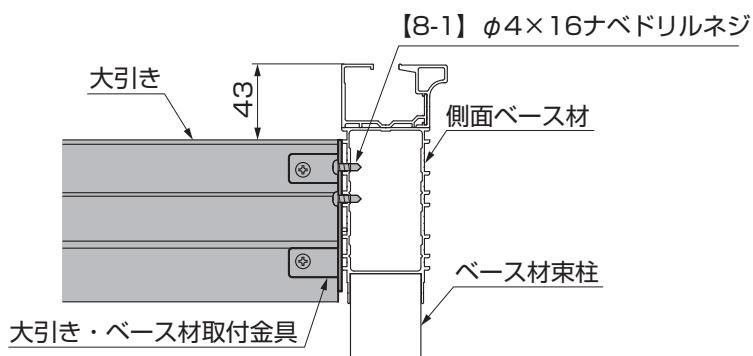


図1-7

ポイント

●大引き・ベース材取付金具を側面ベース材に取付ける際は取付ける位置に注意してください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

1. (つづき)

1-3 内面デッキの張付け

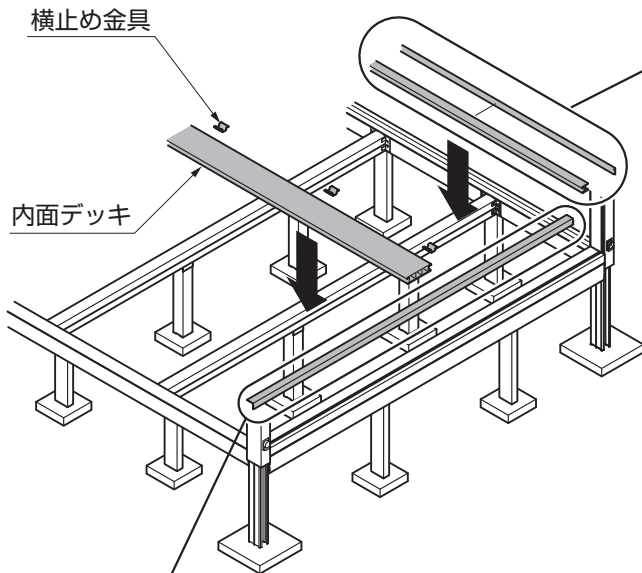


図1-8 基本タイプ

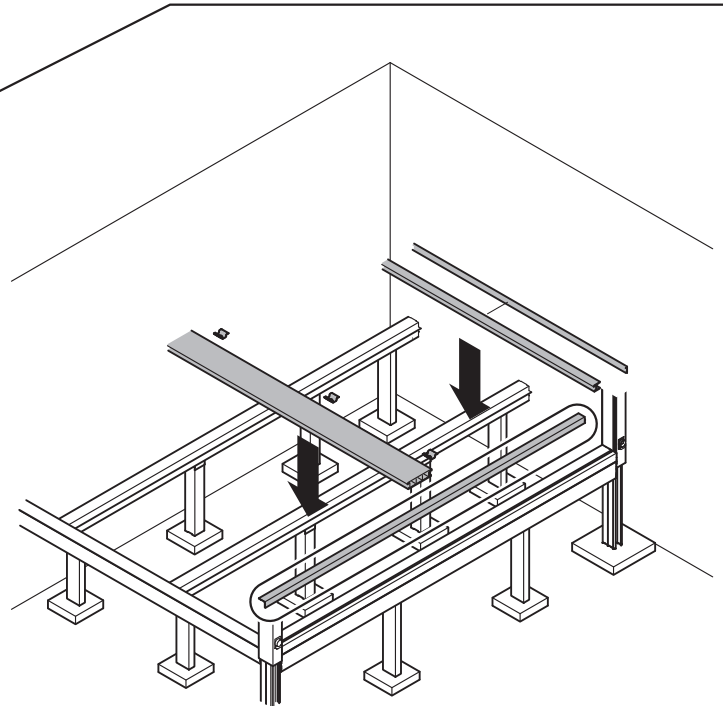


図1-9 入隅タイプ

(1) デッキ受け材の取付け

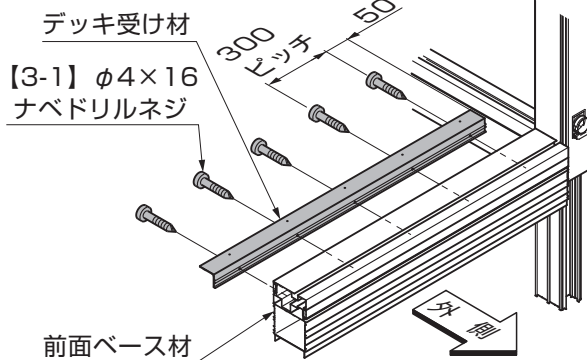


図1-10

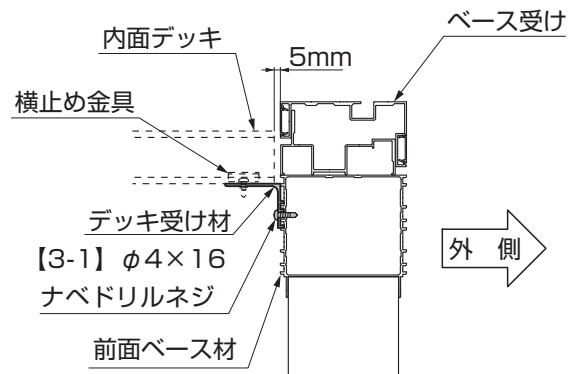


図1-11

①デッキ受け材を前面ベース材に【3-1】で取付けてください。

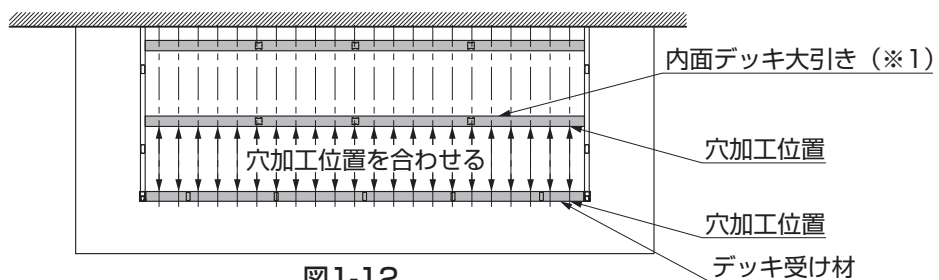


図1-12

ポイント

- デッキ受け材の加工穴が配置済みの内面デッキ大引き(※1)の加工穴と位置が揃うように両端より切断してください(図1-12参照)
- デッキ受け材を2本並べて使用の場合は、並べて取付けた部材の両端からそれぞれ切断してください。

(2) 幅調整床板の加工

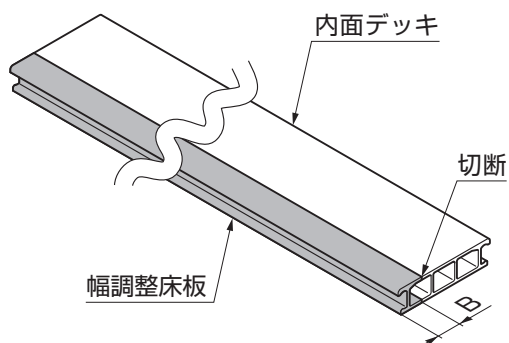
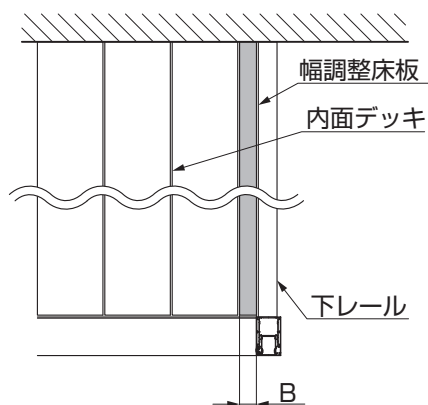


図1-13

表1-3

①	②	③
A-5mm+デッキ納め部材 ネジ止め	A-10mm+デッキ納め部材 ネジ止め	A-5mm+ネジ止め

A: 見切り材を含む調整幅
B: 床板縦切りW寸法

表1-4 内面デッキ 幅調整床板加工寸法

	(左) 幅調整床板寸法			(右) 幅調整床板寸法		
	A寸法	B寸法	固定方法	A寸法	B寸法	固定方法
基本1.0間	100	95	①	100	95	①
基本1.5間	120	115	③	120	115	③
基本2.0間	50	45	①	50	45	①
基本2.5間	70	60	②	70	60	②
基本3.0間	90	85	①	90	85	①
入隅1.0間	175	170	③	85	80	①
入隅1.5間	180	175	③	120	115	③
入隅2.0間	50	45	①	110	105	①
入隅2.5間	65	60	①	135	130	①
入隅3.0間	115	105	②	125	120	③

①図1-13、表1-3、表1-4を参照して、両端に取付けるデッキを幅調整床板に加工してください。

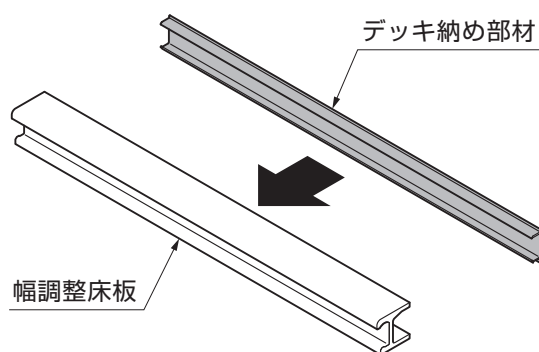


図1-14

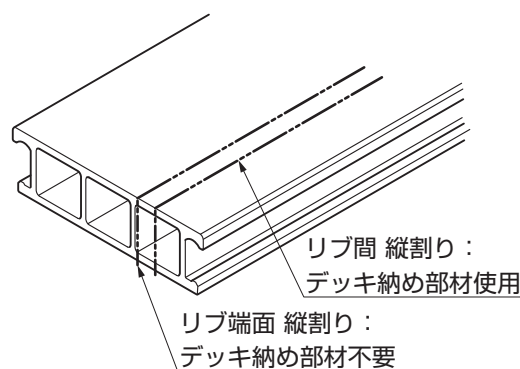


図1-15

②デッキ納め部材を幅調整床板にはめ込んでください。(図1-14参照)

ポイント

●デッキ納め部材は図1-15を参照して、必要な場合には必ず取付てください。

1. (つづき)

1-3 つづき

(3) デッキの張付け

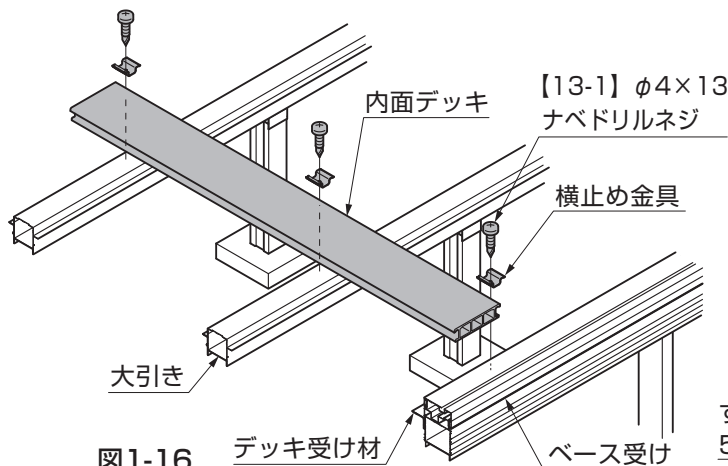


図1-16

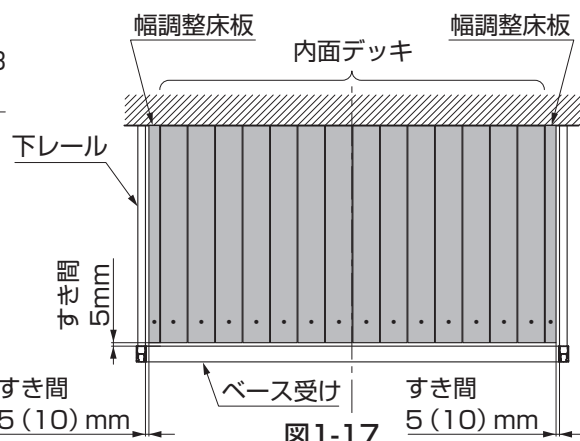


図1-17

- ①横止め金具を大引きおよびデッキ受け材に【13-1】で取付けて、内面デッキを取付けてください。
- ②横止め金具を大引きおよびデッキ受け材に【13-1】で取付けて、幅調整床板を取付けてください。

ポイント

- 内面デッキとベース受けのすき間を5mm程度あけて張込んでください。

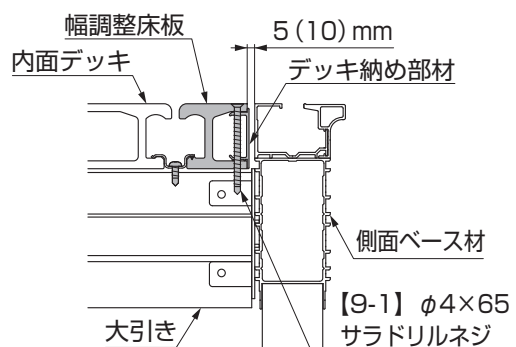


図1-18 基本タイプ
デッキ納め部材を使用する場合

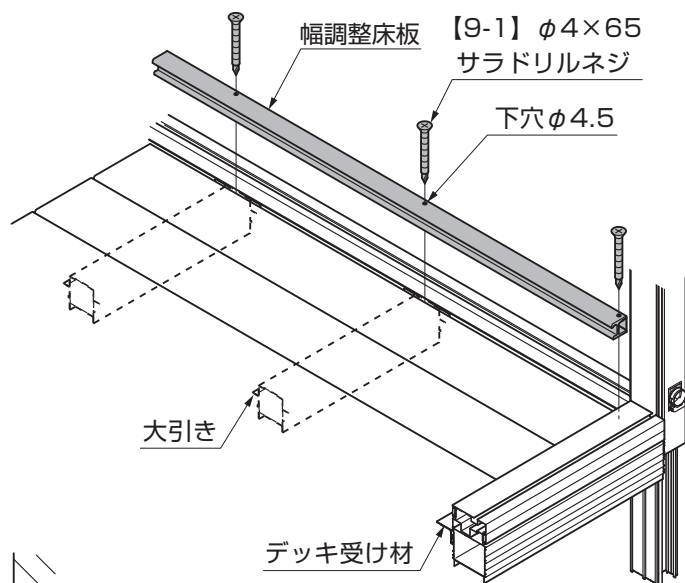


図1-21

- ③幅調整床板を固定する位置にφ4.5の下穴とφ10のサラ取りをしてください。
- ④幅調整床板を大引き、正面のデッキ受け材に【9-1】で取付けてください。

ポイント

- 幅調整床板と下レールのすき間を5(10)mm程度あけて張込んでください。
- 幅調整床板を固定するとき、1つ前の床板との間の横止め金具は、仮止め程度にゆるめに固定し、幅調整床板をはめ込んだ後に本締めをしてください。

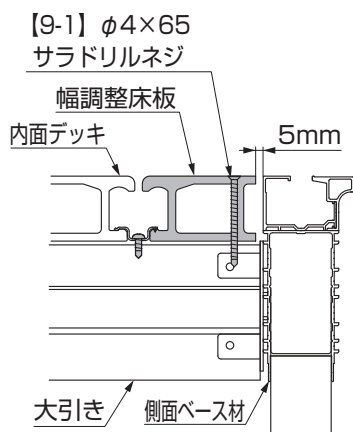


図1-19 基本タイプ
床板直止めの場合

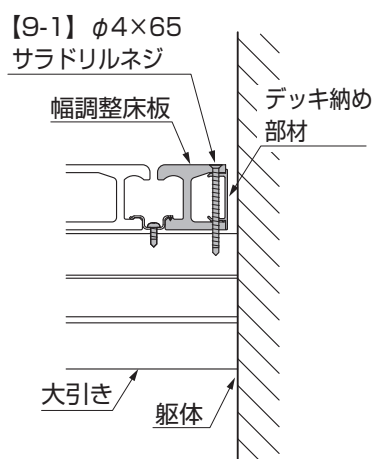


図1-20 入隅タイプ

1-4 目地塞ぎ材、見切り材の取付け

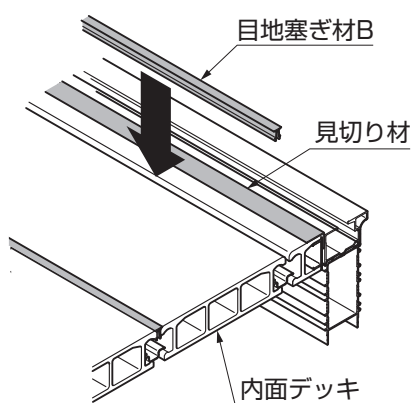
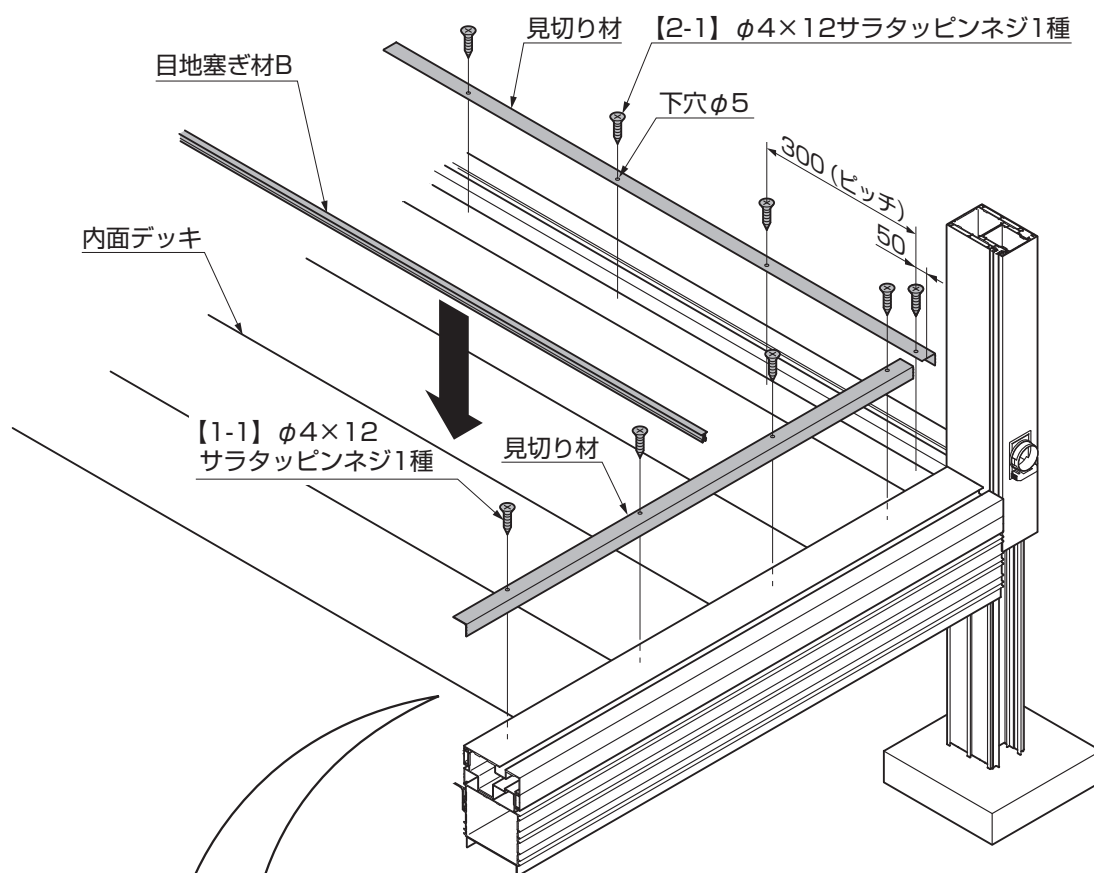


図1-22 基本タイプ

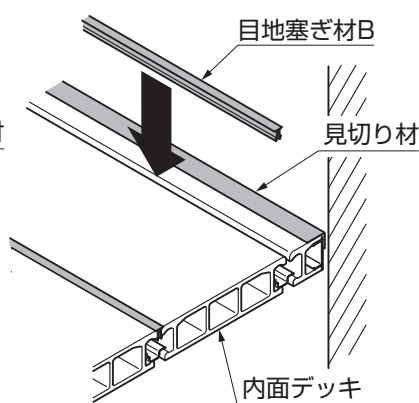


図1-23 入隅タイプ

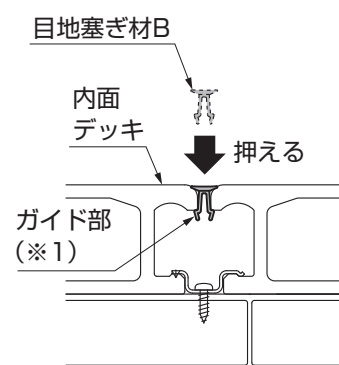


図1-24

①目地塞ぎ材を床板と床板の間にはめ込んでください。

ポイント

●入りにくい場合はガイド部(※1)を指でせまくしながらはめ込んでください。

②見切り材を固定する位置に、φ5の下穴をあけてください。

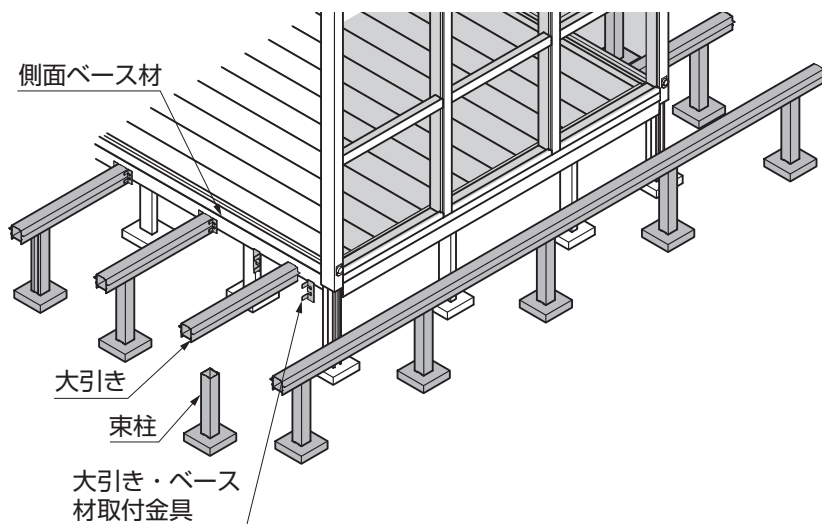
③見切り材を床板に【1-1】、【2-1】で取付けください。

ポイント

●見切り材を固定する位置に下穴加工をする際、幅調整床板を固定しているネジ位置を避けるよう、確認してから下穴加工をしてください。

2. 外面デッキの施工

2-1 大引きの取付け



ポイント

- 束柱、根がらみの取付けは「樹の木Ⅲ取付説明書(E203)」を参照してください。

- ①束柱を切断して外面デッキの高さを調整してください。

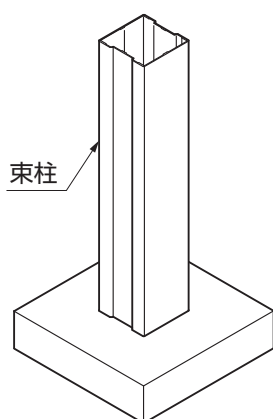
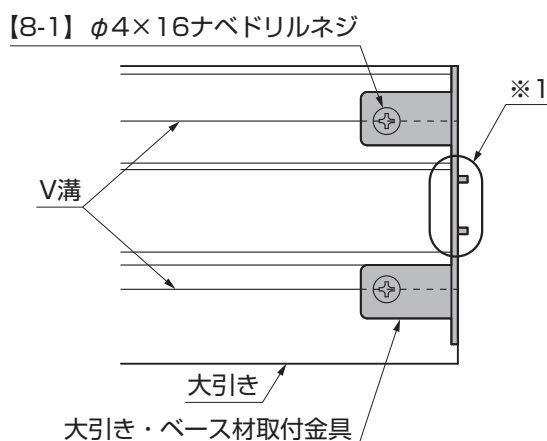


図2-1



- ②大引きに大引・ベース材取付金具を【8-1】で取付けてください。

ポイント

- 大引き・ベース材取付金具は穴と大引きのV溝を合わせ、金具中央部のフィンの分(※1)だけが大引き端面から出っ張るように取付けてください。(図2-2参照)

図2-2

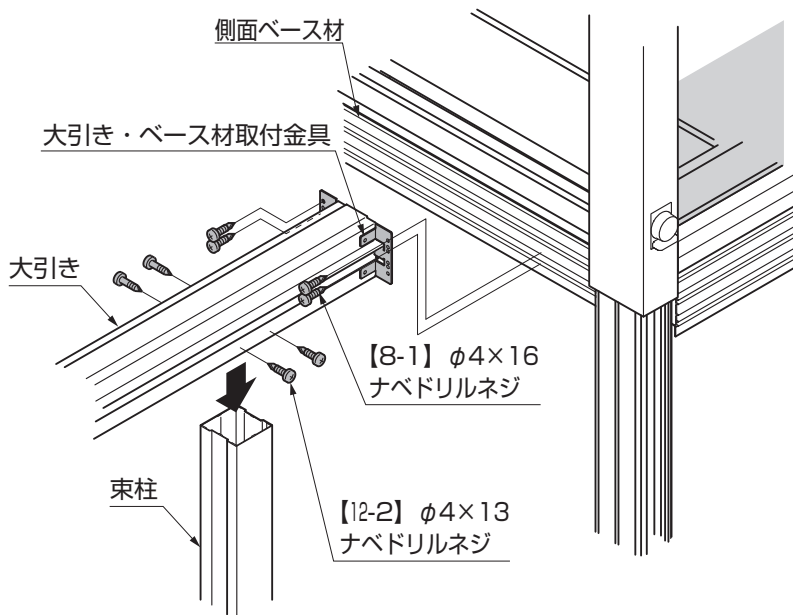


図2-3

- ③大引きを束柱の上に置き、側面ベース材に大引・ベース材取付金具を【8-1】で取付けてください。
- ④大引きと束柱を【12-2】で固定してください。

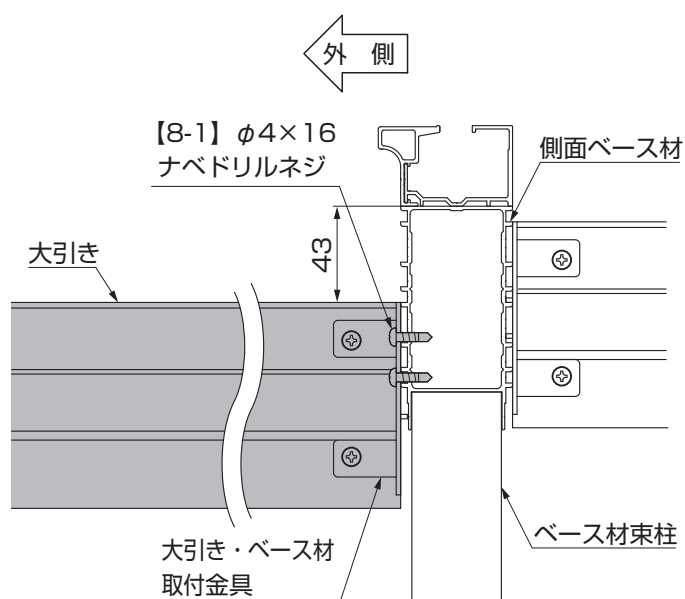


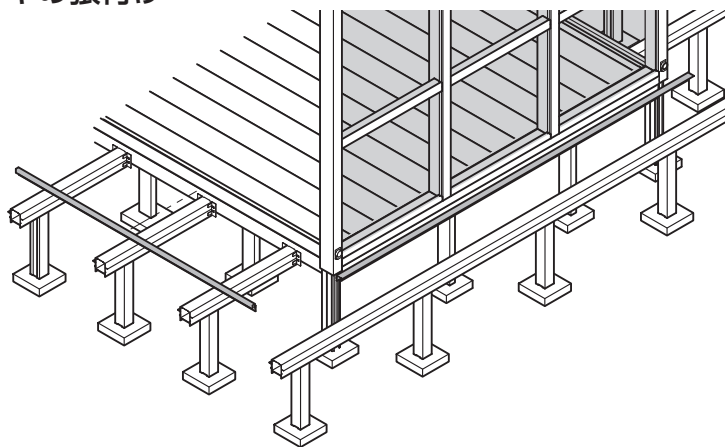
図2-4

ポイント

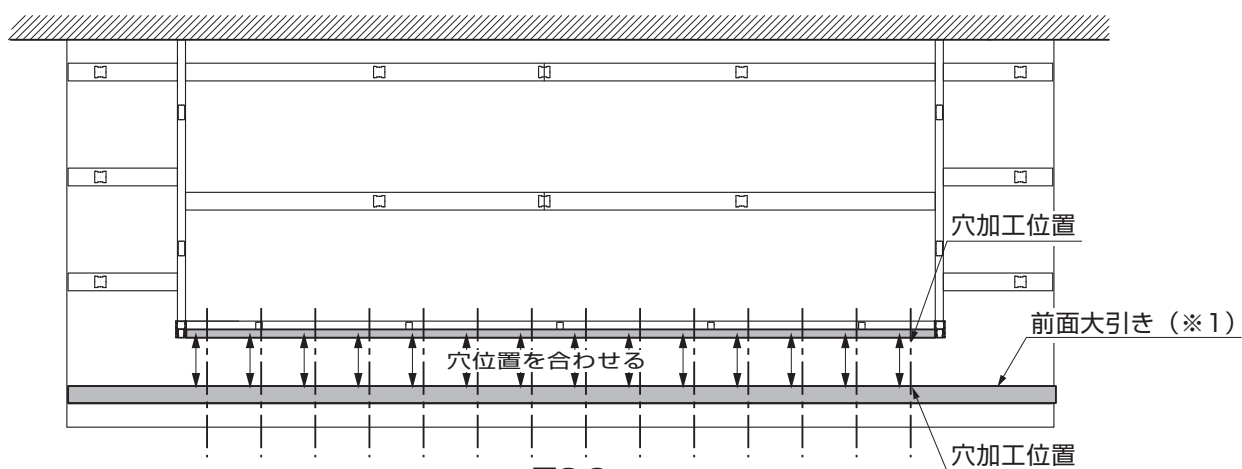
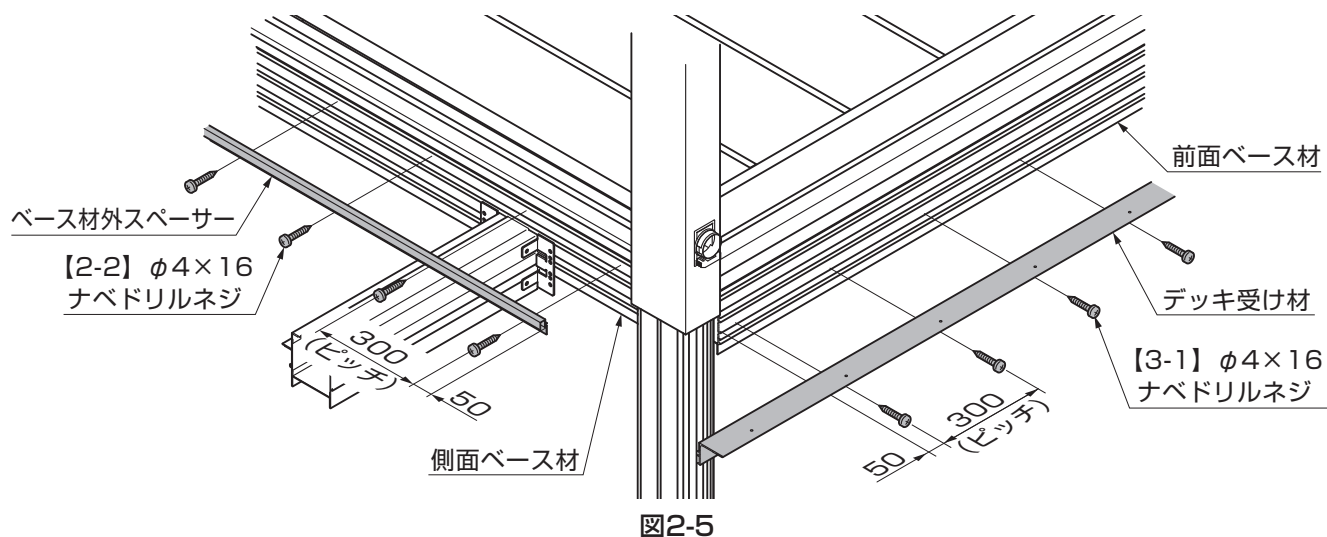
- 大引き・ベース材取付金具を側面ベース材に取付ける際は取付ける位置に注意してください。

2. (つづき)

2-2 外面デッキの張付け



(1) デッキ受け材、ベース材外スペーサーの取付け



① デッキ受け材を図2-5、図2-7、図2-8を参照して、両端より切断してください。

ポイント

- デッキ受け材の加工穴が配置済みの前面大引き (※1) の加工穴と位置が揃うように両端より切断してください。(図2-6参照)

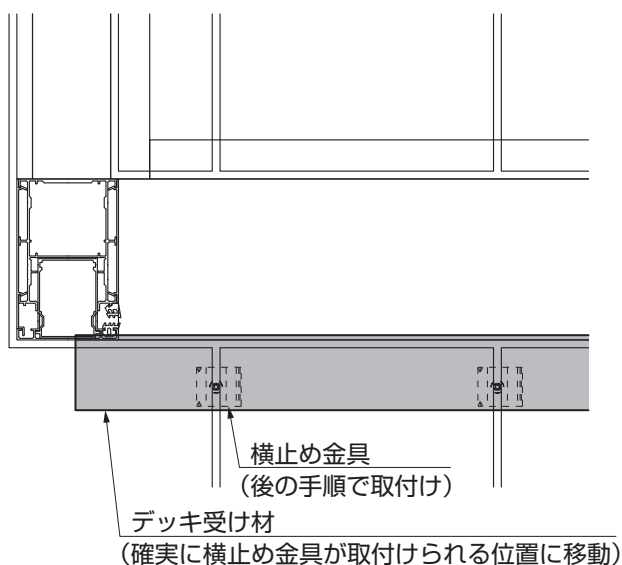


図2-7 外面デッキを切欠く場合

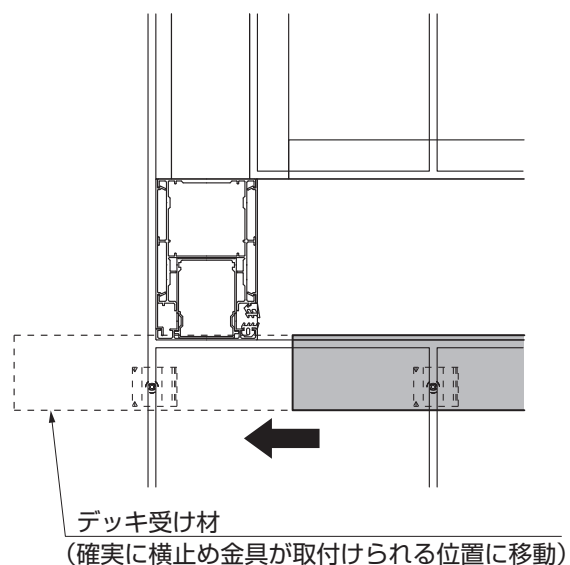


図2-8 外面デッキを切欠かない場合

ポイント

- デッキ受け材は、柱端部の縦切りした床板に横止め金具が止められるように位置を調整し、前面ベース材に固定してください。(図2-7、図2-8参照)

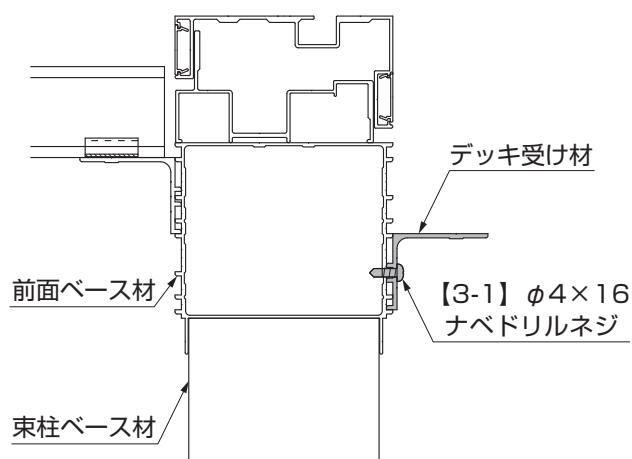


図2-9 間口

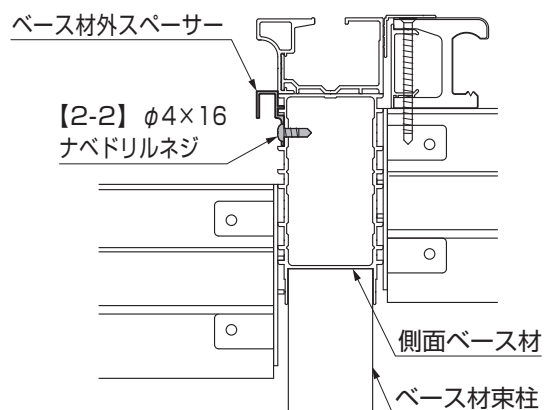


図2-10 側面

- ②デッキ受け材を前面ベース材に【3-1】で取付けてください。
- ③ベース材外スペーサーを側面ベース材に【2-2】で取付けてください。

2. (つづき)

2-2 つづき

(2) 幅調整床板の加工

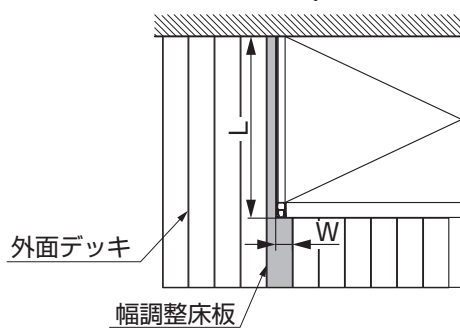
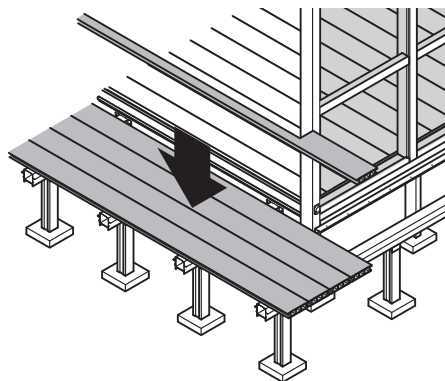


図2-11

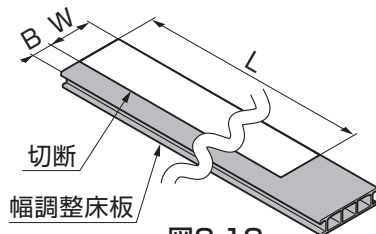


図2-12

表2-1

①	②	③
A-5mm+デッキ納め 部材 ネジ止め	A-10mm+デッキ納め 部材 ネジ止め	A-5mm+ネジ止め

A: 見切り材を含む調整幅
B: 床板縦切りW寸法

表2-2 外面デッキ 幅調整床板加工寸法

	(左) 幅調整床板寸法			(右) 幅調整床板寸法		
	A寸法	B寸法	固定方法	A寸法	B寸法	固定方法
基本1.0間	105	100	①	105	100	①
基本1.5間	85	80	①	85	80	①
基本2.0間	65	60	①	65	60	①
基本2.5間	135	130	①	135	130	①
基本3.0間	135	130	①	135	130	①
入隅1.0間	120	115	③	85	80	①
入隅1.5間	115	105	②	120	115	③
入隅2.0間	65	60	①	110	105	①
入隅2.5間	50	45	①	135	130	①
入隅3.0間	180	175	③	125	120	③

①幅調整床板の張付け位置を確認してください。

②図2-11、図2-12、表2-2、表2-1、表2-2を参照して、柱、下レールに干渉するデッキを幅調整床板に加工してください。

ポイント

●幅調整床板のデッキ加工寸法は、あくまでも目安です。W、Lの実際の寸法を計測して正確に加工してください。

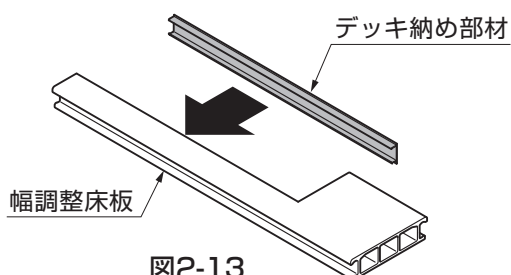


図2-13

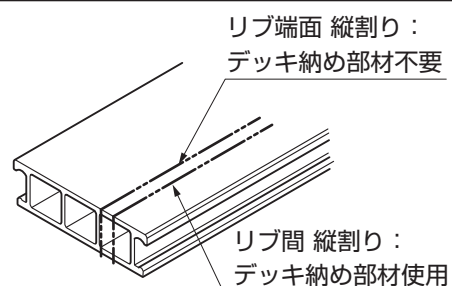


図2-14

③デッキ納め部材を幅調整床板にはめ込んでください。

ポイント

●デッキ納め部材は図2-14を参照して、必要な場合には必ず取付けてください。

(3) デッキの張付け

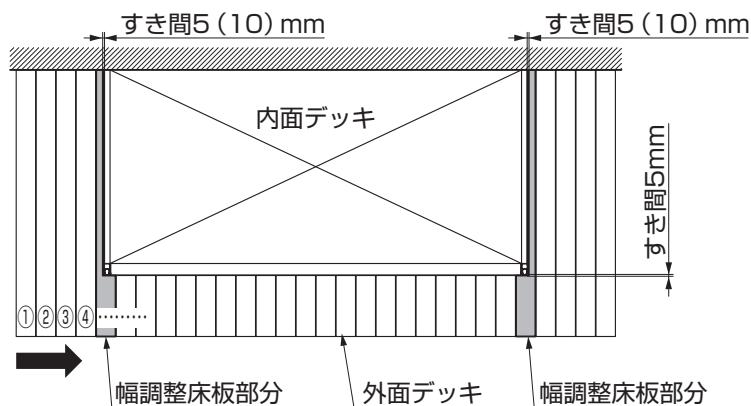


図2-15

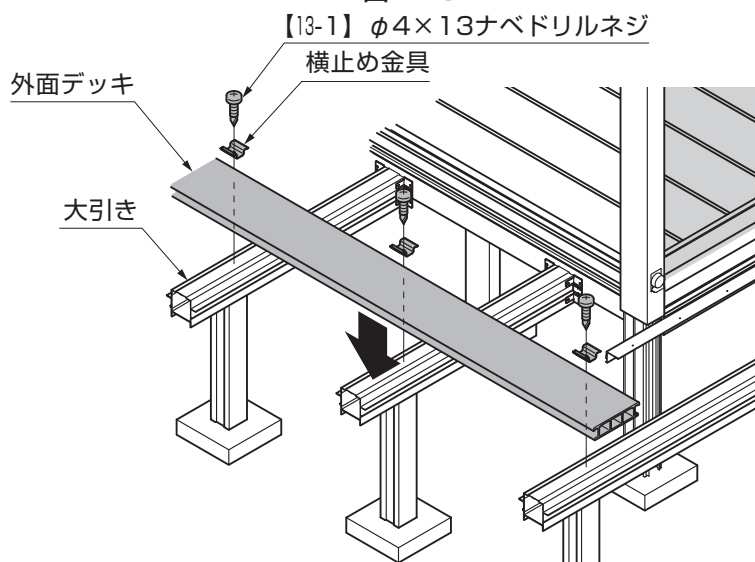


図2-16

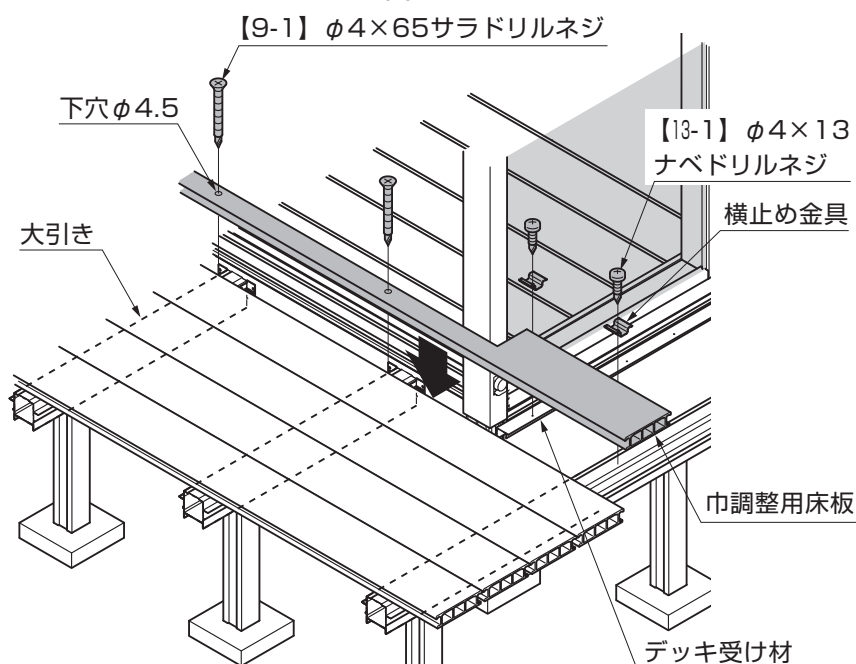


図2-17

ポイント

- デッキを配置する際は端部から配置してください。
- 外デッキとベース材のすき間を5mm程度あけて張込んでください。

- ① 横止め金具を大引きに【13-1】で取付けて、外面デッキを固定してください。

- ② 幅調整床板を固定する位置に表2-1を参照して、φ4.5の下穴とφ10のサラ取りをしてください。
- ③ 幅調整床板を大引きに【9-1】で取付けてください。
- ④ 横止め金具をデッキ受け材、大引きに【13-1】で取付けてください。

ポイント

- 幅調整床板を固定するとき、1つ前の床板との間の横止め金具は、仮止め程度にゆるめに固定し、幅調整床板をはめ込んだ後に本締めしてください。

3. 見切り材の取付け

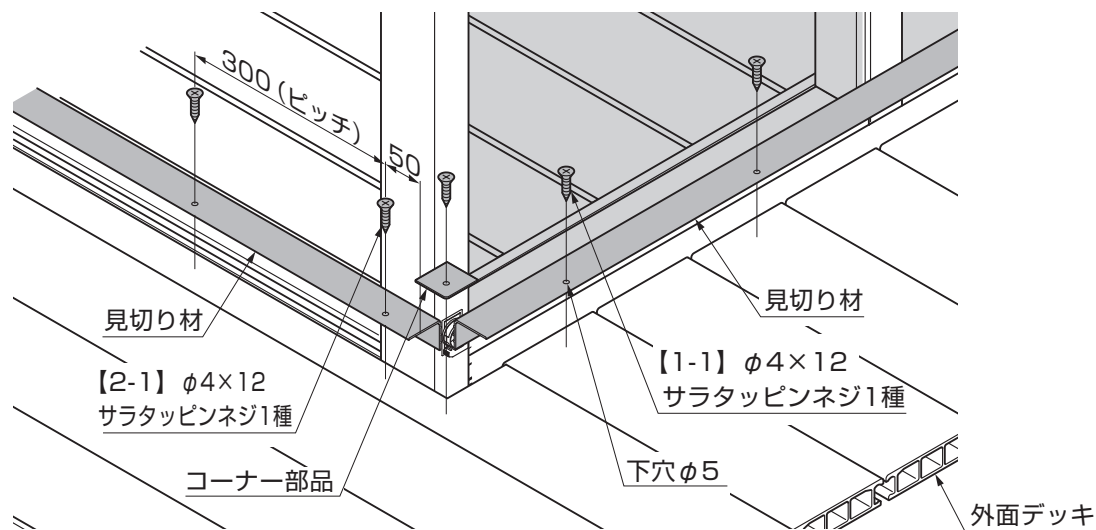


図3-1

- ①見切り材を外面デッキに固定する位置にφ5の下穴をあけてください。
- ②見切り材を外面デッキに【1-1】、【2-1】で取付けてください。

ポイント

- 見切り材を固定する位置に下穴加工をする際、幅調整床板を固定しているネジ位置を避けるよう、確認してから下穴加工をしてください。

5 4. 幕板の取付け

ポイント

- 幕板の施工は「樹の木Ⅲ取付説明書(E203)」を参照してください。

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

6 インナーデッキ仕様の施工

※インナーデッキ仕様の場合のみこの作業を行ってください。

1. 幕板の固定方法について

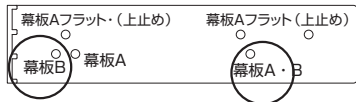
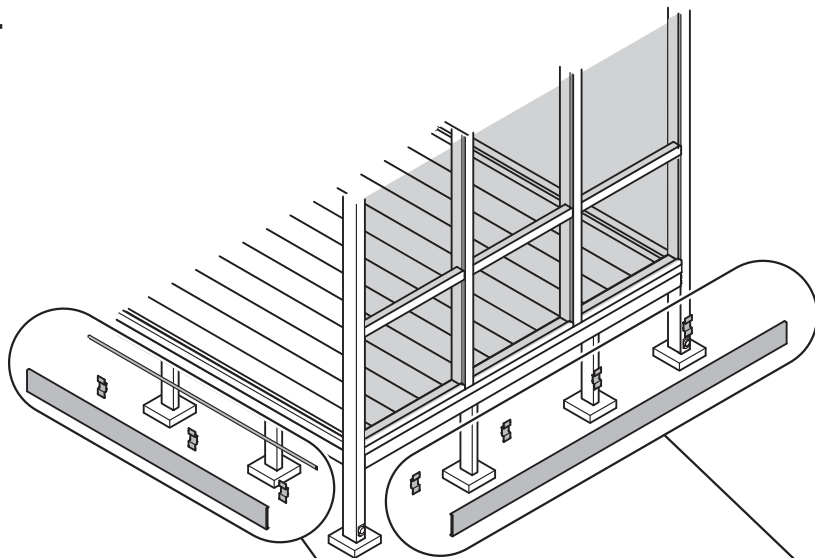


図1-1
穴開け治具

ポイント

- 穴開け治具の○印の穴を使
ってください。
(図1-1参照)



2. 側面側幕板の取付け

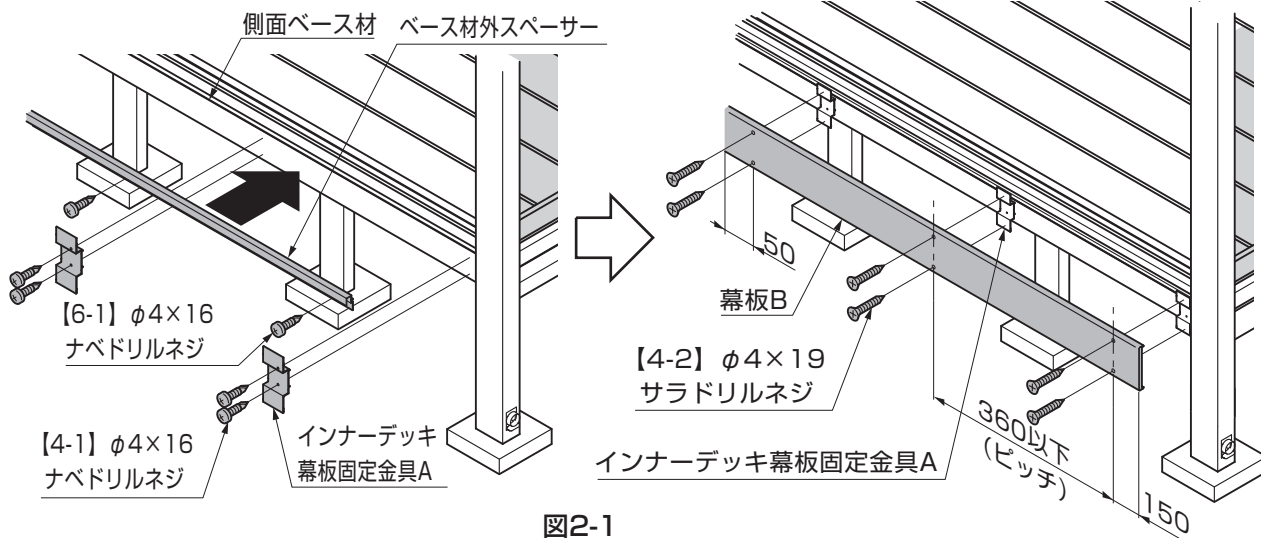


図2-1

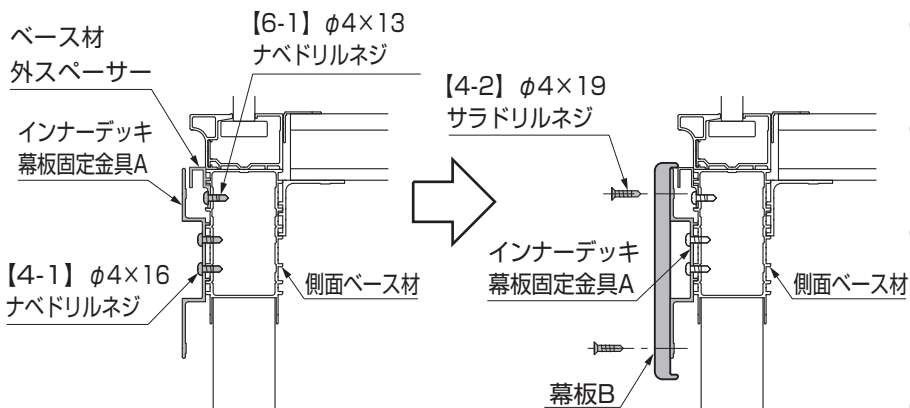


図2-2

- ①ベース材外スペーサーをベース材に【6-1】で取付けてください。
- ②インナーデッキ幕板固定金具Aをベース材に【4-1】で取付けてください。
- ③幕板Bに穴開け治具を使って、インナーデッキ幕板固定金具Aが付いている部分にφ4.5の下穴をあけてください。(図1-1参照)
- ④幕板Bをインナーデッキ幕板固定金具Aに【4-2】で取付けてください。

3. 正面側幕板の取付け

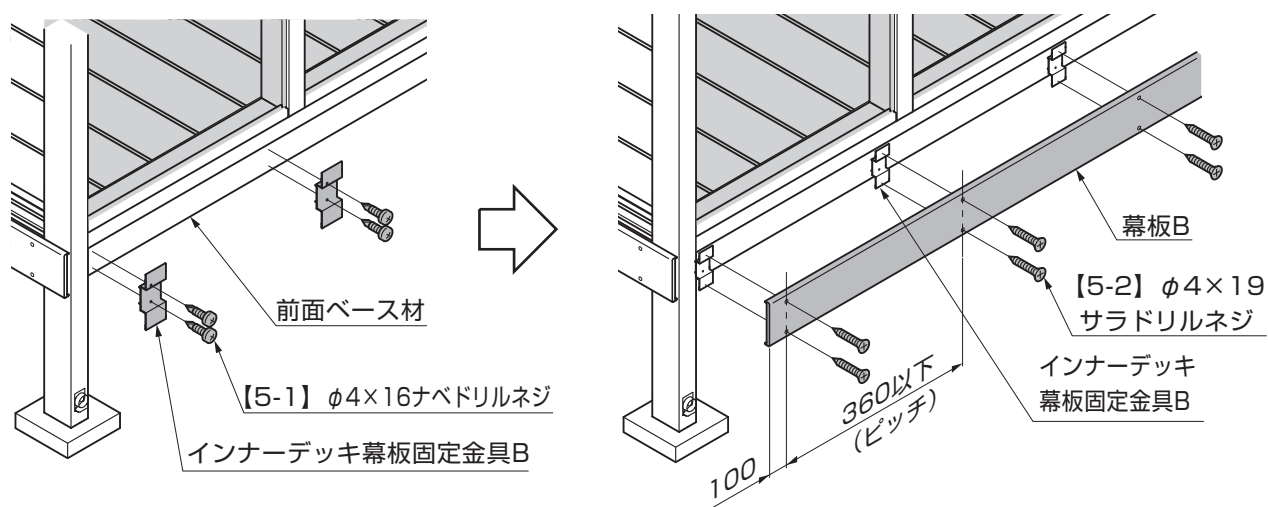


図3-1

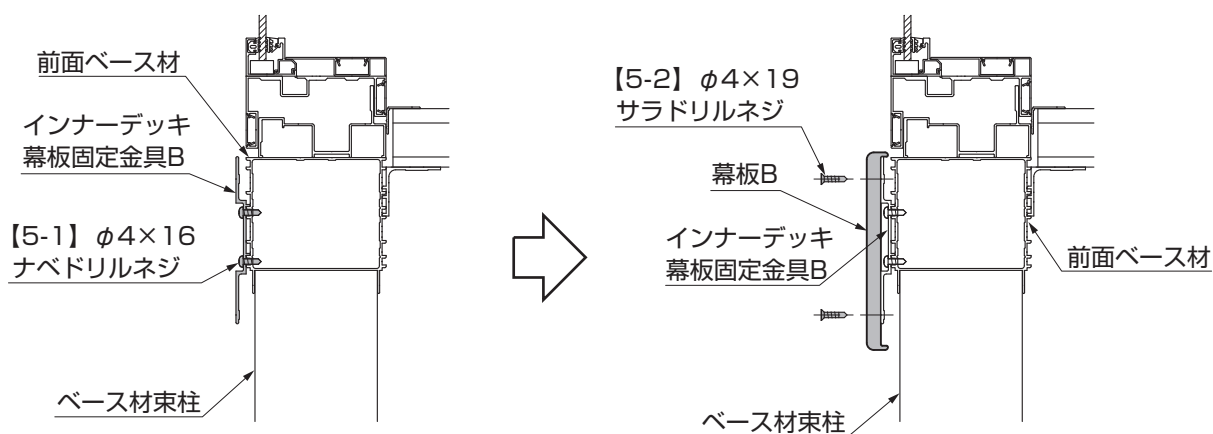


図3-2

- ①インナーデッキ幕板固定金具Bを前面ベース材に【5-1】で取付けてください。
- ②幕板Bに穴開け治具を使って、インナーデッキ幕板固定金具Bが付いている部分にφ4.5の下穴をあけてください。
(図1-1参照)
- ③幕板Bをインナーデッキ幕板固定金具Bに【5-2】で取付けてください。

4. 連結する場合

4-1 中間の連結の場合

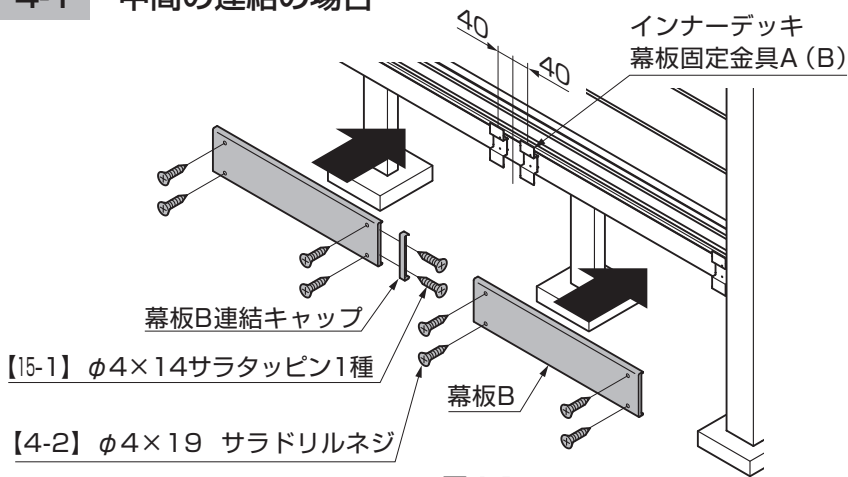


図4-1

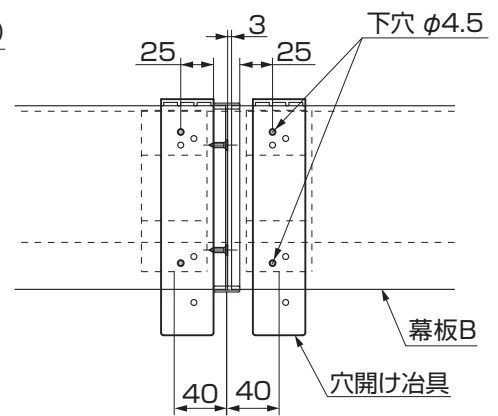


図4-2

- ①幕板B連結キャップと幕板Bを【15-1】で固定してください。
- ②幕板Bをインナーデッキ幕板固定金具A (B) に【4-2】で固定してください。
- ③連結する幕板Bをインナーデッキ幕板固定金具A (B) に【4-2】で固定してください。

ポイント

- 連結をする場合は、連結キャップ内で3mmのすき間をあけて取付てください。

4-2 コーナー連結の場合

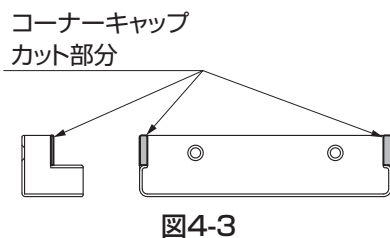


図4-3

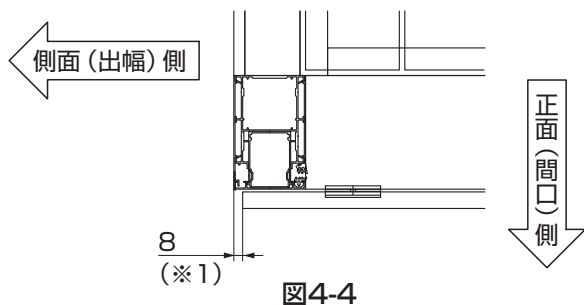


図4-4

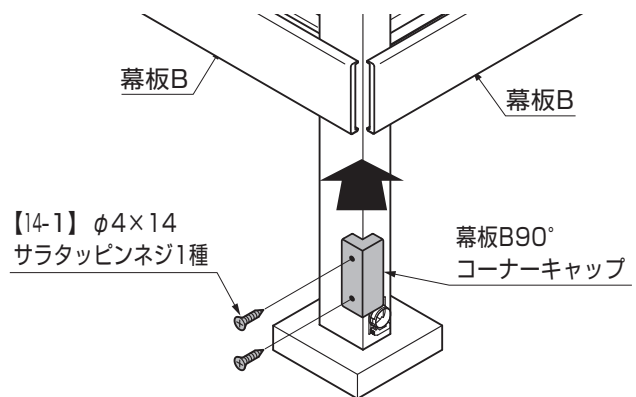


図4-5

- ①コーナーキャップのネジ止め側の上下返し部分をニッパー等で切り取ってください。(図4-3参照)
- ②幕板B90° コーナーキャップを幕板Bと幕板Bではさみ込み、【14-1】で固定してください。

ポイント

- 正面側面部の幕板Bは端柱から8mm (※1) 内側の納まりになります。(図4-4参照)